Canon

- 文書や写真の印刷
- DVD/CD に印刷
- そのほかの使いかた
- 用紙のセット
- お手入れ

困ったときには など

操作ガイド

PIXUS iP4600

かんたんスタートガイド

らくらく操作ガイド（本書）

もっと活用ガイド（電子マニュアル）

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

QT51615V02

付属のマニュアルについて

ニャ

かんたんスタートガイド

設置から使えるようになるまでの準備を説明しています。
はじめにお読みください。

らくらく操作ガイド（本書）

本製品の基本的な機能・操作を説明しています。

Windows や Macintosh のアプリケーションソフトから印刷する際の基本操作のほかに、インクタンクの交換方法、トラブルへの対処などを知りたいときにもお読みください。

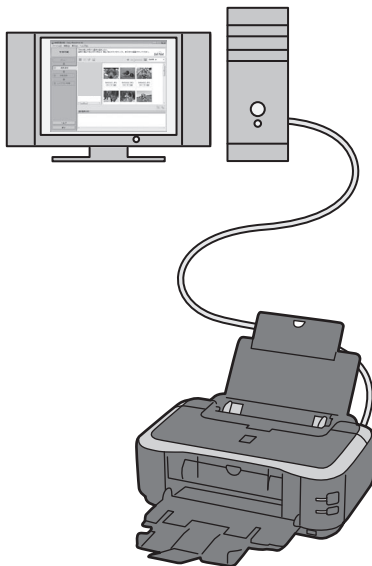
もっと活用ガイド（電子マニュアル）

進んだ機能の使いかたを説明した、パソコンの画面で見るマニュアルです。

本製品をさらに使いこなすためにお読みください。

⇒「『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）について」（P.33）

本製品でできること

付属のソフトウェア Easy-PhotoPrint EX をご使用になれば…

写真印刷 ⇒ P.10

DVD/CD 印刷 ⇒ P.22

アルバム

名刺

シール

カレンダー

レイアウト印刷

『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）⇐

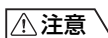
目次

電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

国際エネルギースタープログラムについて
当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

Exif Printについて
本製品は、「Exif Print」に対応しています。
Exif Printは、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。
Exif Print対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

記載について
本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

Windows独自の操作について記載しています。

Macintosh
Macintosh独自の操作について記載しています。

本書ではWindows Vista operating system Ultimate Edition（以降、Windows Vista）またはMac OS X v.10.5.xをご使用の場合に表示される画面で説明しています。
ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

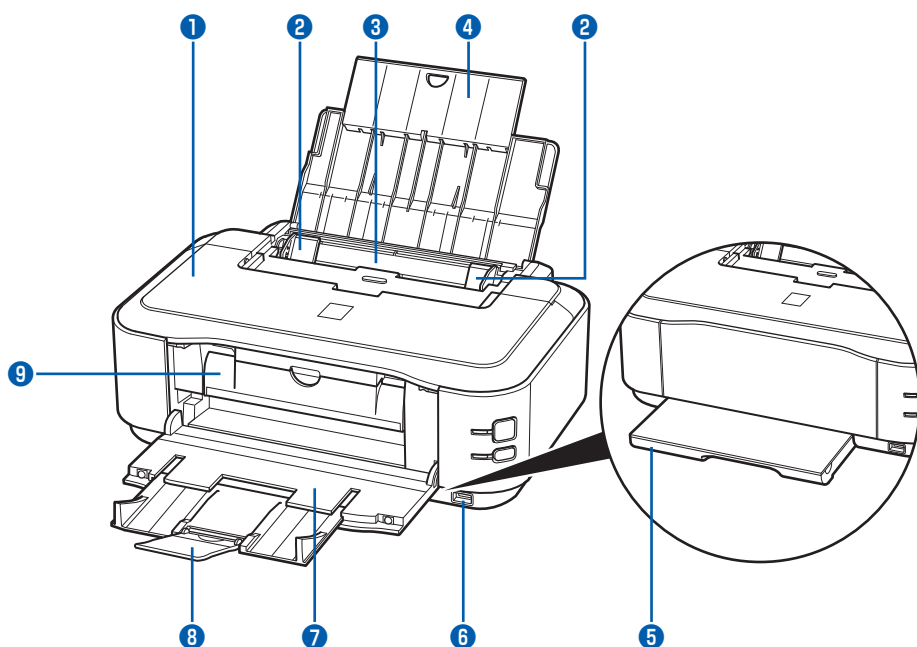
商標について
- Microsoft は、Microsoft Corporationの登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- MacintoshおよびMacは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- DCFは、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- DCFロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

お客様へのお願い
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サポートガイド』に記載しています。
- 本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出してください。
- 本製品を運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

本製品について知っておこう

ここでは、製品の各部名称とその機能について説明しています。

各部の名称と役割

前面

❶ トップカバー
インクタンクを交換するときや紙づまりのときに開きます。

❷ 用紙ガイド
動かして用紙の両端に合わせます。

❸ 後（うしろ）トレイ
本製品で使用できるさまざまなサイズ、種類の用紙をセットできます。一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。⇒P.37

❹ 用紙サポート
後トレイに用紙をセットするときに開き、引き出して使用します。

❺ カセット
A4、B5、A5、レターサイズの普通紙をセットして、本体に差し込みます。一度に同じサイズの用紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。⇒P.39

❻ カメラ接続部
デジタルカメラなどのPictBridge対応機器から直接印刷するときに、ここに接続します。⇒P.32

⚠警告

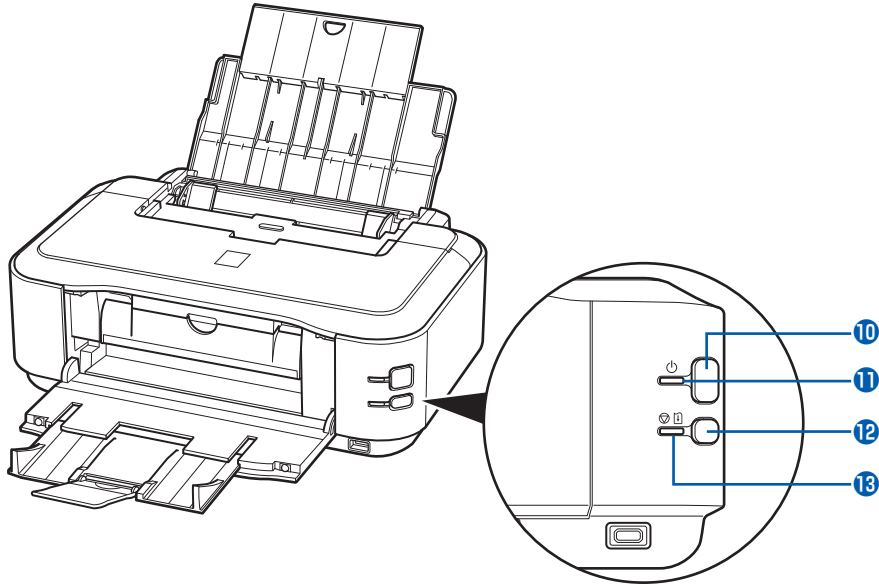
- 本製品のカメラ接続部にはPictBridge対応機器以外は接続しないでください。火災や感電、本製品の損傷の原因となる場合があります。

⚠注意

- 金属部分に触れないでください。

❼ 排紙トレイ
印刷された用紙が排出されます。印刷する前に開いてください。

❽ 補助トレイ
用紙を支えるため、手前に引き出して開きます。
印刷するときは開いてください。

❾ CD-R トレイガイド
CD-R トレイをセットします。DVD/CDに印刷するときだけ手前に開いて使用します。通常は閉じておきます。

⑩ 電源ボタン

電源を入れる／切るときに押します。

参　考

自動電源オン／オフ機能について

本製品の電源を自動的に入れる／切ることができます。

- 自動電源オン・・・・・・パソコンから印刷データが送られたときに自動で電源を入れます。
- 自動電源オフ・・・・・・一定時間、印刷データが送られないときに自動で電源を切ります。

設定は、プリンタドライバの［ユーティリティ］シート（Windows）またはCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンタ・ユーティリティ）（Macintosh）で行います。設定方法は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

重　要

電源プラグを抜くときは

- 電源を切ったあと、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから電源プラグを抜いてください。電源ランプが点灯／点滅しているときに電源プラグを抜くと、プリントヘッドが保護されないため、その後正しく印刷できなくなることがあります。

⑪ 電源ランプ

電源を入れると、緑色に点滅後、点灯します。

⑫ リセットボタン

印刷を中止するときなどに押します。本製品のトラブルを解除してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。

⑬ エラーランプ

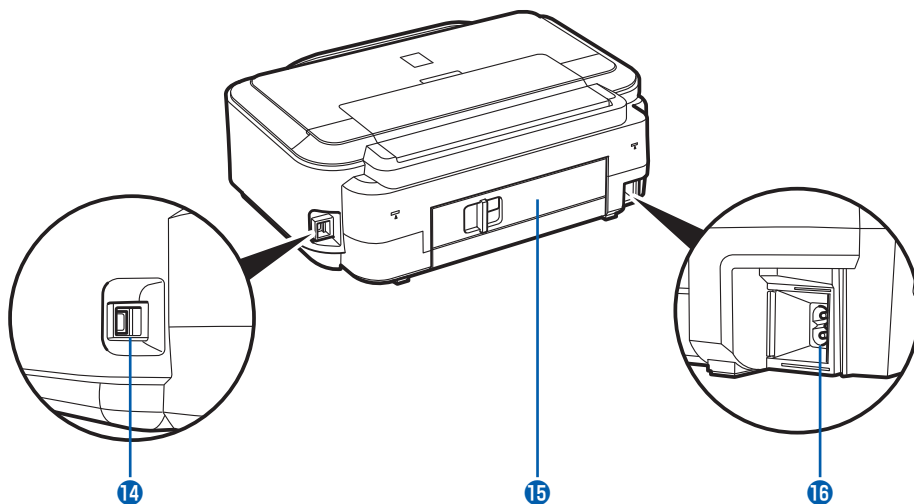
用紙やインクがなくなったときなど、エラーが発生したときにオレンジ色に点灯または点滅します。

参　考

電源ランプ／エラーランプの表示について

電源ランプ／エラーランプの表示により、本製品の状態を確認できます。

- 電源ランプが消灯：電源がオフの状態です。
- 電源ランプが緑色に点灯：印刷が可能な状態です。
- 電源ランプが緑色に点滅：準備動作中、または印刷中です。
- エラーランプがオレンジ色に点滅：エラーが発生し、印刷できない状態です。⇒P.73
- 電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に１回ずつ点滅：サービスを必要とするエラーが起きている可能性があります。⇒P.76

背面

⑭ USBケーブル接続部
USBケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

⚠注意

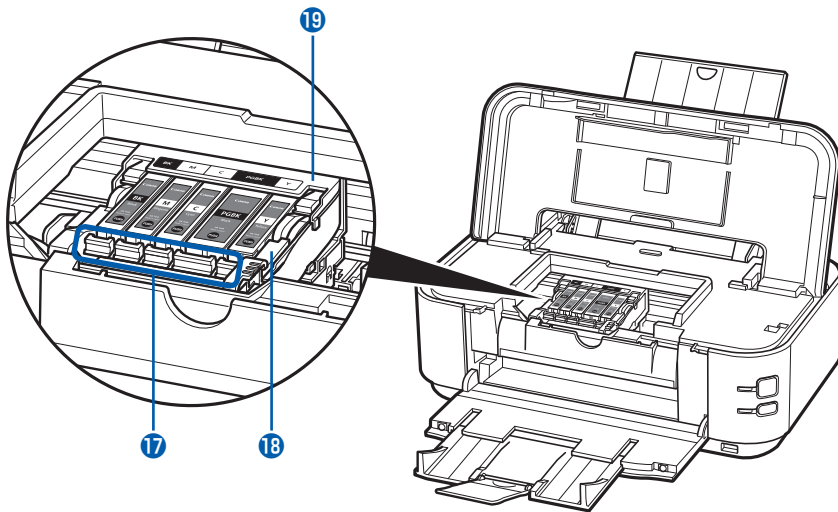
- 金属部分に触れないでください。

重　要

- パソコンから印刷しているときに、USBケーブルを抜き差ししないでください。

⑮ 背面カバー
紙づまりのときに取り外し、つまった用紙を取り除きます。⇒P.93

⑯ 電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

⑰ インクランプ

赤色に点灯／点滅し、インクタンクの状態を知らせます。

⇒「インクの状態を確認する」（P.48）

⑱ プリントヘッド固定レバー

プリントヘッドを固定します。

重　要

- プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。

⑲ プリントヘッドホルダ

プリントヘッドを取り付けます。

参　考

- プリントヘッドとインクタンクの取り付け方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

印刷してみよう

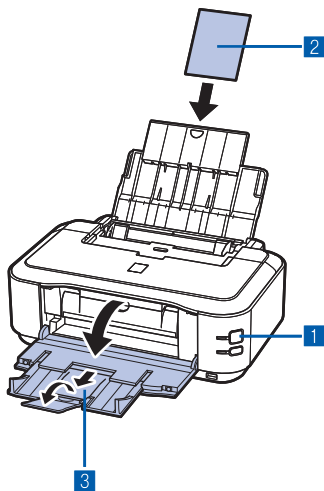
ここでは、文書や写真などを印刷する方法について説明しています。
付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使うと、デジタルカメラで撮った写真をかんたんな操作で印刷することができます。

写真を印刷する（Easy-PhotoPrint EXを使う）

付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使って、パソコンに保存されている画像データを印刷してみましょう。
ここでは、L判サイズの写真用紙に、画像をフチなしで印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- Windowsの画面を例に説明していますが、Macintoshでも操作方法は同じです。
- Easy-PhotoPrint EXをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-PhotoPrint EX］を選んでインストールします。

1 印刷の準備をする

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.5

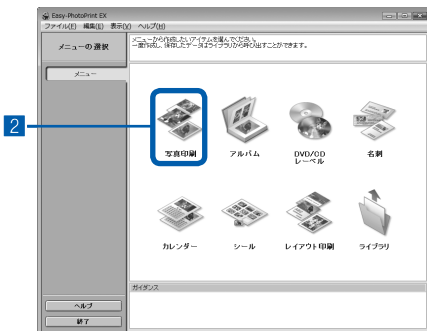
2 用紙をセットする⇒P.37

ここでは、L判サイズの写真用紙を後トレイにセットします。

参　考

- A4サイズの普通紙はカセットに、それ以外の写真用紙などは後トレイにセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

2 Easy-PhotoPrint EXを起動し、［写真印刷］を選ぶ

1 Easy-PhotoPrint EXを起動する

Windows

デスクトップのアイコン をダブルクリックする

Macintosh

［移動］メニューから［アプリケーション］→［Canon Utilities］→［Easy-PhotoPrint EX］の順に選び、［Easy-PhotoPrint EX］をダブルクリックする

参考

Windows

- Solution Menu（ソリューション・メニュー）から起動するときは、デスクトップ上の をダブルクリックしてSolution Menuを表示し、 をクリックします。⇒P.34
- ［スタート］メニューから起動するときは、［スタート］メニューから［（すべての）プログラム］→［Canon Utilities］→［Easy-PhotoPrint EX］→［Easy-PhotoPrint EX］の順に選びます。

Macintosh

- Solution Menu（ソリューション・メニュー）から起動するときは、Dock内にある をクリックしてSolution Menuを表示し、 をクリックします。⇒P.34

2 ［写真印刷］をクリックする

参考

- ［写真印刷］のほかにも、「アルバム」や「カレンダー」、「シール」などの印刷もできます。
  ⇒「Easy-PhotoPrint EXのいろいろな機能を使ってみよう」（P.13）

3 印刷する写真を選ぶ

1 画像が保存されているフォルダを選ぶ

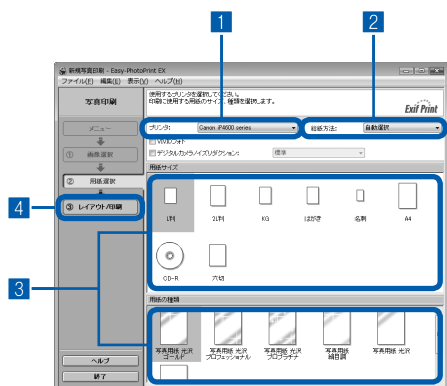
2 印刷する画像をクリックする

枚数が［1］と表示され、［選択画像］エリア（A）に選んだ画像が表示されます。複数の画像を同時に選ぶことができます。

参考

- 同じ画像を2枚以上印刷したい場合は、▲ボタンをクリックして枚数を変更します。
- 選んだ画像を取り消すには、［選択画像］エリアで取り消したい画像をクリックしてから ボタンをクリックします。▼ボタンで枚数を［0］にしても取り消すことができます。
- 選んだ画像の補正や加工を行うこともできます。
  ⇒「Easy-PhotoPrint EX のいろいろな機能を使ってみよう」（P.13）

3 ［用紙選択］をクリックする

4 用紙を選ぶ

1 ［プリンタ］にご使用の製品名が表示されていることを確認する

2 ［給紙方法］で［自動選択］が選ばれていることを確認する

参　考

- そのほかの給紙方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

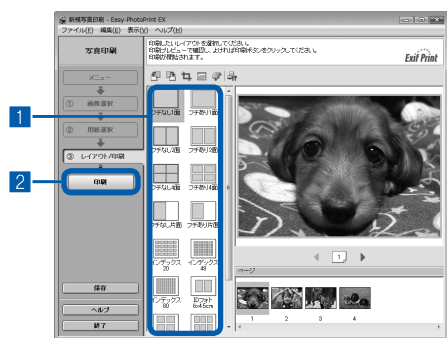
3 ［用紙サイズ］と［用紙の種類］で、印刷したい用紙を選ぶ

ここでは、［用紙サイズ］で［L判］、［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選びます。

参　考

- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4サイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。
  用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品位で印刷されない場合があります。

4 ［レイアウト/印刷］をクリックする

5 レイアウトを選び、印刷する

1 写真のレイアウトを選ぶ

ここでは［フチなし1面］を選びます。
選んだレイアウトでプレビューが表示され、印刷結果が確認できます。

参　考

- 写真の向きを変更したり、一部分だけを切り抜いて（トリミング）印刷したりすることができます。操作方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

2 ［印刷］をクリックする

参　考

Windows

- 印刷中に本製品のリセットボタンを押すか、プリンタ状態の確認画面の［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。
  プリンタ状態の確認画面は、タスクバー上の［Canon（製品名）］をクリックして表示します。

Macintosh

- Dock内にあるプリンタのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［プリンタを一時停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。

Easy-PhotoPrint EXのいろいろな機能を使ってみよう

Easy-PhotoPrint EXで使える便利な機能の一部を紹介しています。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

いろいろなオリジナルアイテムを作成する

撮った写真を活用してアルバムやカレンダーなどを作成することができます。

［アルバム］　［DVD/CDレーベル］　［名刺］

［カレンダー］　［シール］　［レイアウト印刷］

画像を補正する

画像に対して自動または手動で、赤目補正や顔くっきり補正、美肌加工、明るさ、コントラストなどの調整や補正／加工を行うことができます。

［明るさ］

文書を印刷する（Windows）

参　考

- ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではWindows Vista operating system Ultimate Edition（以降、Windows Vista）をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.5

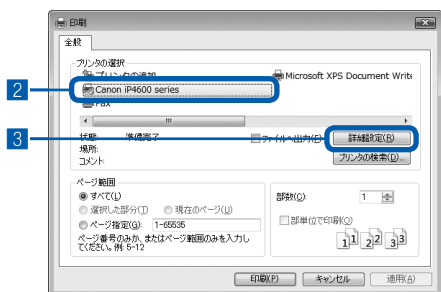
2 用紙をセットする⇒P.37

参　考

- A4、B5、A5、レターサイズの普通紙はカセットに、それ以外の写真用紙などは後トレイにセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

4 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

5 プリンタドライバの設定画面を開く

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューまたはツールバーから［印刷］を選ぶ

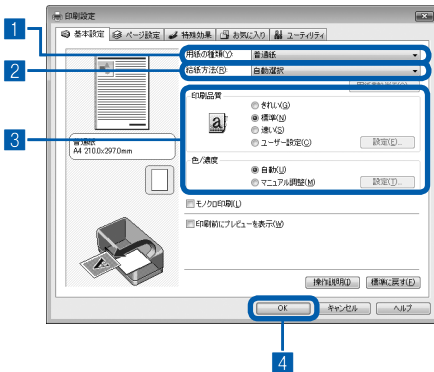
［印刷］ダイアログが表示されます。

2 ご使用の製品名が表示されていることを確認する

参　考

- 別の製品名が選ばれている場合は、ご使用の製品名をクリックしてください。

3 ［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする

6 印刷に必要な設定をする

1 ［用紙の種類］で印刷したい用紙の種類を選ぶ

参考

- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。
  用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品位で印刷されない場合があります。

2 ［給紙方法］で［自動選択］が選ばれていることを確認する

参考

- そのほかの給紙方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

3 ［印刷品質］や［色/濃度］で印刷品質などを設定する

参考

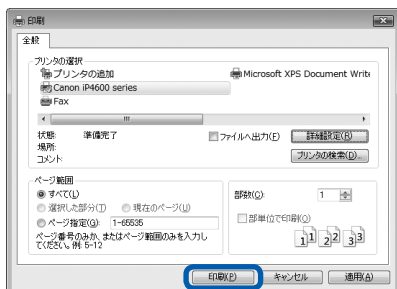
- 印刷品質については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

4 ［OK］ボタンをクリックする

参考

- 用紙サイズを確認するときは、［ページ設定］タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと違っている場合は、同じサイズに設定するか、拡大／縮小印刷またはフィットページ印刷を行う必要があります。詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、［ヘルプ］ボタンや［操作説明］ボタンをクリックして、ヘルプや『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。［操作説明］ボタンは、プリンタドライバの［基本設定］シートおよび［ユーティリティ］シートに表示されます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がパソコンにインストールされている必要があります。
- ［基本設定］シートで［印刷前にプレビューを表示］にチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

7 印刷を開始する

[印刷]（または［OK]）ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- ［用紙サイズ］で長形の封筒を指定した場合、印刷時にセット方法についてのメッセージが表示されます。
  ［今後、このメッセージを表示しない。］にチェックマークをつけると、次回からメッセージは表示されなくなります。
- 印刷中に本製品のリセットボタンを押すか、プリンタ状態の確認画面の［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。
  プリンタ状態の確認画面は、タスクバー上の［Canon（製品名）］をクリックして表示します。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.63）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

文書を印刷する（Macintosh）

参　考

- ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。
  詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

Mac OS X v.10.5.xの場合

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.5

2 用紙をセットする⇒P.37

参　考

- A4、B5、A5、レターサイズの普通紙はカセットに、それ以外の写真用紙などは後トレイにセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

4 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

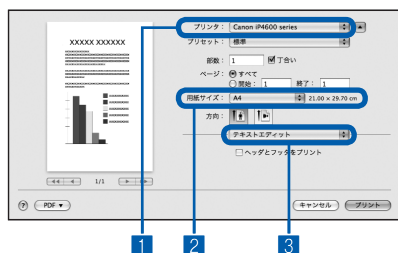
5 プリントダイアログを開く

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶと、プリントダイアログが表示されます。

参　考

- 以下の画面が表示された場合は、▼ボタンをクリックしてください。

印刷してみよう

6 印刷に必要な設定をする

1 ［プリンタ］でご使用の製品名が表示されていることを確認する

2 ［用紙サイズ］からセットした用紙のサイズを選ぶ

3 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選ぶ

4 ［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選ぶ

参　考

- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。
  用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品位で印刷されない場合があります。

5 ［給紙方法］で［自動選択］が選ばれていることを確認する

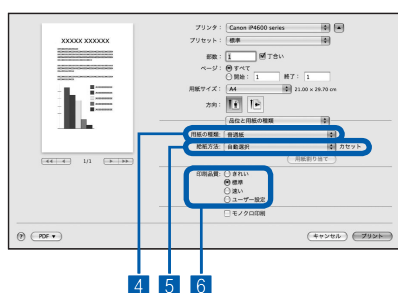
参　考

- そのほかの給紙方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

6 ［印刷品質］から印刷品質を選ぶ

参　考

- 印刷品質については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- プリンタドライバ機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［フチなし全面印刷］、または［両面印刷ととじしろ］の?ボタンをクリックして、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと、?ボタンをクリックしても『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）は表示されません。
- 左側に表示されるプレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。

7 印刷を開始する

［プリント］ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- Dock内にあるプリンタのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［プリンタを一時停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.63）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

Mac OS X v.10.4.xまたはMac OS X v.10.3.9の場合

参　考

- ここではMac OS X v.10.4.xをご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.5

2 用紙をセットする⇒P.37

参　考

- A4、B5、A5、レターサイズの普通紙はカセットに、それ以外の写真用紙などは後トレイにセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

4 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

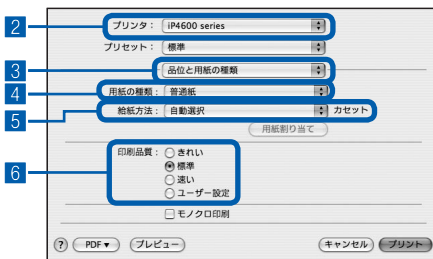
5 用紙サイズを設定する

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選ぶ
ページ設定ダイアログが表示されます。

2 ［対象プリンタ］でご使用の製品名が表示されていることを確認する

3 ［用紙サイズ］から印刷したい用紙のサイズを選ぶ

4 ［OK］ボタンをクリックする

6 印刷に必要な設定をする

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ
プリントダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］でご使用の製品名が表示されていることを確認する

3 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選ぶ

4 ［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選ぶ

参考

- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり正しい印刷品位で印刷されない場合があります。

5 ［給紙方法］で［自動選択］が選ばれていることを確認する

参考

- そのほかの給紙方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

6 ［印刷品質］から印刷品質を選ぶ

参考

- 印刷品質については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参考

- プリンタドライバ機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［特殊効果］、［フチなし全面印刷］、または［両面印刷ととじしろ］の ? ボタンをクリックして、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと、? ボタンをクリックしても『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）は表示されません。
- ［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。

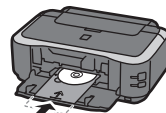
7 印刷を開始する

［プリント］ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参考

- Dock内にあるプリンタのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［ジョブを停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.63）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

DVD/CDに印刷してみよう

付属のCD-Rトレイを使うことで、印刷可能なDVD/CDに写真などを印刷することができます。
ここでは、付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使ってDVD/CDのレーベル面に印刷する方法と、DVD/CDのセット方法を説明します。

DVD/CDに印刷する（Easy-PhotoPrint EXを使う）

付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使って、パソコンに保存されている画像データをDVD/CDのレーベル面に並べて印刷してみましょう。
ここでは、［写真印刷］の機能でDVD/CD（プリンタブルディスク）に４枚の写真を並べて印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

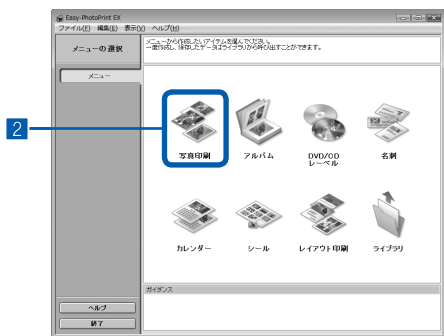
参　考

- Windowsの画面を例に説明していますが、Macintoshでも操作方法は同じです。
- Easy-PhotoPrint EXをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-PhotoPrint EX］を選んでインストールします。
- 不要なDVD/CD（プリンタブルディスク）にお試し印刷することをお勧めします。

重　要

- Easy-PhotoPrint EXの［写真印刷］を使用してDVD/CDに印刷する場合は、8cm DVD/CDには印刷できません。
- DVD/CD のセットを促すメッセージが表示されるまでは、CD-Rトレイはセットしないでください。動作中にDVD/CDをセットすると本製品を損傷するおそれがあります。

1 本製品の電源を入れる⇒P.5

2 Easy-PhotoPrint EXを起動し、［写真印刷］を選ぶ

1 Easy-PhotoPrint EXを起動する

Windows

デスクトップのアイコン をダブルクリックする

Macintosh

［移動］メニューから［アプリケーション］→［Canon Utilities］→［Easy-PhotoPrint EX］の順に選び、［Easy-PhotoPrint EX］をダブルクリックする

参　考

Windows

- Solution Menu（ソリューション・メニュー）から起動するときは、デスクトップ上の をダブルクリックしてSolution Menuを表示し、 をクリックします。⇒P.34
- ［スタート］メニューから起動するときは、［スタート］メニューから［(すべての）プログラム］→［Canon Utilities］→［Easy-PhotoPrint EX］→［Easy-PhotoPrint EX］の順に選びます。

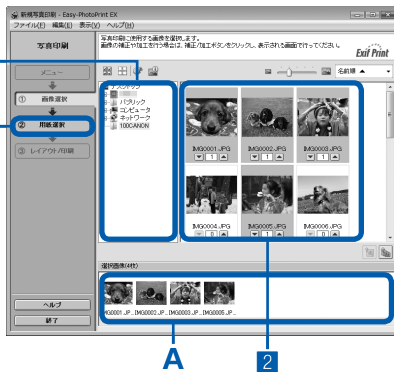
Macintosh

- Solution Menu（ソリューション・メニュー）から起動するときは、Dock内にある をクリックしてSolution Menuを表示し、 をクリックします。⇒P.34

2 ［写真印刷］をクリックする

参　考

- 「DVD/CDレーベル」を選ぶと、付属のソフトウェア「らくちんCDダイレクトプリント for Canon」が起動し、DVD/CDレーベルへのいろいろな印刷が行えます。
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）

3 印刷する写真を選ぶ

1 画像が保存されているフォルダを選ぶ

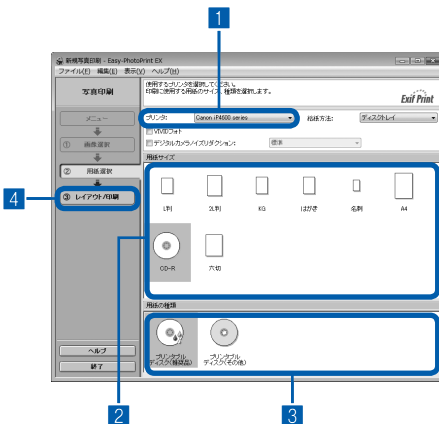
2 印刷する画像をクリックする

枚数が［1］と表示され、［選択画像］エリア（A）に選んだ画像が表示されます。ここでは、4枚の写真を並べるので、4画像を選びます。

参　考

- 選んだ画像を取り消すには、［選択画像］エリアで取り消したい画像をクリックしてからボタンをクリックします。▼ボタンで枚数を［0］にしても取り消すことができます。
- 選んだ画像の補正や加工を行うこともできます。
  ⇒「Easy-PhotoPrint EXのいろいろな機能を使ってみよう」（P.13）

3 ［用紙選択］をクリックする

4 CD-Rを選ぶ

1 ［プリンタ］にご使用の製品名が表示されていることを確認する

2 ［用紙サイズ］で［CD-R］を選ぶ

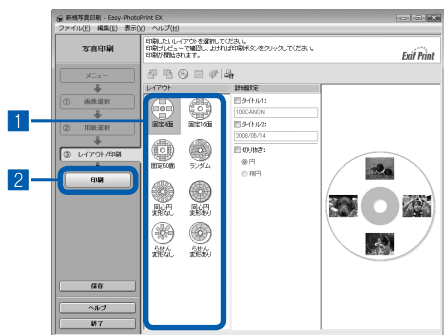
［給紙方法］が［ディスクトレイ］に切り替わります。

3 ［用紙の種類］で［プリンタブルディスク（推奨品）］または［プリンタブルディスク（その他）］を選ぶ

参　考

- 使用するDVD/CD（プリンタブルディスク）が推奨品の場合は、適切な濃度で印刷するために、［プリンタブルディスク（推奨品）］を指定してください。
  推奨品でない場合は、［プリンタブルディスク（その他）］を指定してください。
- 推奨品についての最新情報は、キヤノンサポートホームページ（canon.jp/support）でご確認ください。

4 ［レイアウト/印刷］をクリックする

5 レイアウトを選び、印刷する

1 写真のレイアウトを選ぶ

ここでは、［固定４面］を選びます。
選んだレイアウトでプレビューが表示され、印刷結果が確認できます。

参　考

• タイトルを付けたり、写真を円形に切り抜いて（トリミング）印刷したりすることができます。操作方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

2 ［印刷］をクリックする

参　考

• 印刷準備中に動作音がすることがありますが、正常な動作です。

6 DVD/CD（プリンタブルディスク）をセットする⇒P.27

メッセージにしたがって、DVD/CDをセットして[OK]をクリックすると、印刷が始まります。

重　要

• DVD/CDのセットを促すメッセージが表示されるまでは、CD-Rトレイを取り付けないでください。

参　考

• Macintoshをご使用の場合、OSのバージョンによっては画面にメッセージが表示されない場合があります。その場合は、Dock内の アイコンをクリックして、DVD/CDのセットを促すメッセージを表示させてください。
• 印刷を中止するときは、リセットボタンを押します。
• 印刷後はドライヤーの熱や直射日光を避け、自然乾燥させてください。また、インクが乾くまで印刷面には触らないでください。

7 DVD/CDを取り出す⇒P.29

重　要

• CD-Rトレイガイドを開いた状態では、通常の用紙を使った印刷はできません。必ずCD-Rトレイガイドを閉じてください。
• 印刷品質を保つため、10枚以上連続して印刷する場合は、10枚ごとに一度印刷を中断することをお勧めします。その場合は、本製品からCD-Rトレイを取り外してCD-Rトレイガイドを閉じてください。3分経過したあとでCD-Rトレイガイドを開き、CD-Rトレイをセットして印刷を再開してください。

Easy-PhotoPrint EXの写真印刷で いろいろなDVD/CDレーベルを印刷してみよう

Easy-PhotoPrint EXの［写真印刷］では、いろいろなレイアウトでDVD/CDレーベルを印刷できます。
詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

いろいろなレイアウトでDVD/CDレーベル印刷する

８種類のレイアウトを選べるほか、タイトルを付けたり、写真を円形に切り抜いたりできます。

タイトルを付ける

写真を円形に切り抜く

固定16面／固定50面

ランダム

同心円変形なし／同心円変形あり

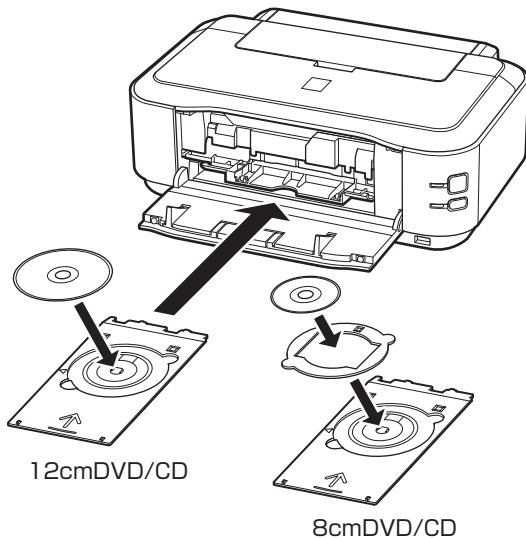
らせん変形なし／らせん変形あり

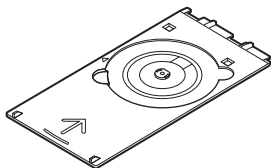
参　考

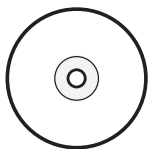
- Easy-PhotoPrint EXから「DVD/CDレーベル」を選ぶと、付属のソフトウェア「らくちんCDダイレクトプリント for Canon」が起動し、写真などを編集・加工してDVD/CDレーベルに印刷することができます。

- らくちんCDダイレクトプリント for Canonのインストール方法については、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- らくちんCDダイレクトプリント for Canonを使った印刷方法については、らくちんCD ダイレクトプリント for Canonの取扱説明書を参照してください。
  Windowsをご使用の場合は、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（Windows 2000をご使用の場合は［プログラム］）→［らくちんCD ダイレクトプリント for Canon］→［操作説明］の順に選ぶとご覧になれます。
  Macintoshをご使用の場合は、インストール先で［CDダイレクトプリント］、［マニュアル］フォルダ、［マニュアル］の順にダブルクリックするとご覧になれます。
- らくちんCDダイレクトプリント for Canonに関するご質問・ご相談は、（株）メディアナビにお問い合わせください。
  株式会社メディアナビ　03-5467-1781　http://www.medianavi.jp/「サポート」

DVD/CDをセットする／取り出す

DVD/CDに印刷するには、付属のCD-Rトレイに DVD/CD（プリンタブルディスク）をセットして本体に差し込みます。

DVD/CDをセットする前に

DVD/CDに印刷するには次のものが必要です。

CD-Rトレイ（本製品に付属）
＊表面に「G」と入っています

8cmCD-Rアダプタ
（8cmDVD/CDに印刷するときに使用）
＊CD-Rトレイに装着されています

市販の12cmまたは8cm DVD/CD
（プリンタブルディスク）
レーベル面がインクジェット方式のプリンタに対応したもの

重　要

- Easy-PhotoPrint EXの［写真印刷］を使用して8cmDVD/CDに印刷することはできません。

参　考

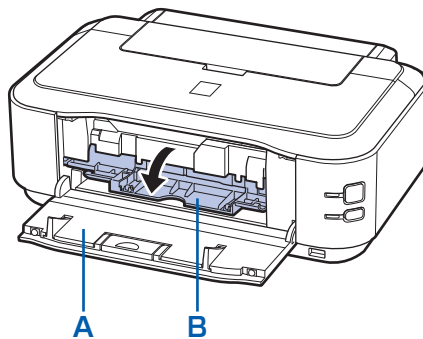
- プリンタブルディスクとは、レーベル面に特殊な加工が施された印刷が可能なDVD/CDです。推奨のDVD/CDを使うと、よりきれいな印刷結果を得ることができます。
  推奨品についての最新情報は、キヤノンサポートホームページ（canon.jp/support）でご確認ください。

DVD/CDをセットする

重　要

- DVD/CDのセットを促すメッセージが表示されるまでは、CD-Rトレイはセットしないでください。動作中にDVD/CDをセットすると本製品を損傷するおそれがあります。

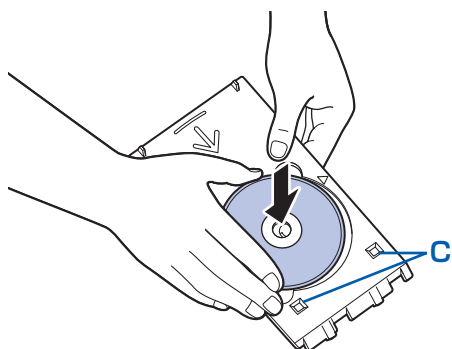
1 排紙トレイ（A）を開く

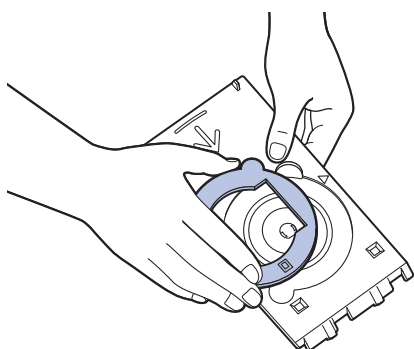
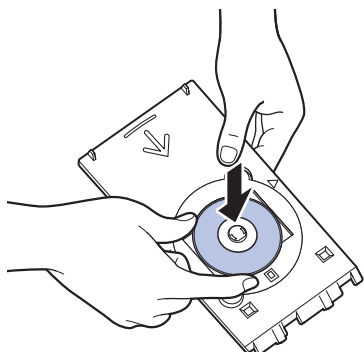
2 DVD/CDのセットを促すメッセージを確認し、CD-Rトレイガイド（B）を手前に開く

3 CD-RトレイにDVD/CDをセットする

重　要

- CD-Rトレイにゴミなどがないことを確認してからセットしてください。
- セットするときにプリンタブルディスクの印刷面や反射板（C）に触れないでください。

12cmDVD/CDの場合：

印刷面を上にして、ディスクをCD-Rトレイにセットする

8cmDVD/CDの場合：

1 8cmCD-Rアダプタ両端の突起部分を、CD-Rトレイのくぼみに合わせてセットする

2 印刷面を上にして、8cmDVD/CDをCD-Rトレイにセットする

4 CD-Rトレイをセットする

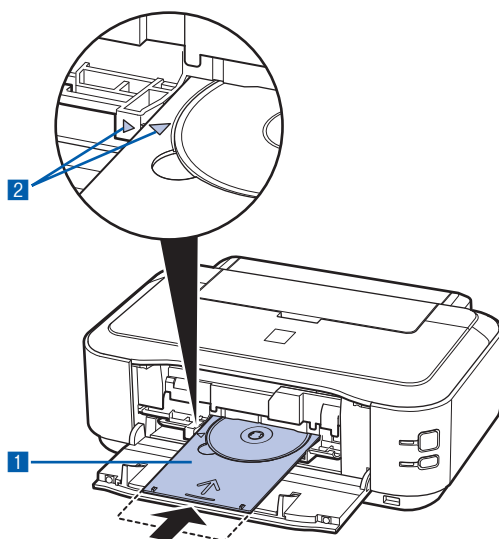
参　考

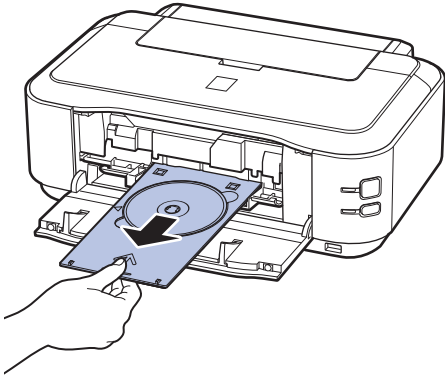
- CD-Rトレイをセット後、一定時間を経過すると、セットしたCD-Rトレイが排出されることがあります。その場合は、画面の指示にしたがって、CD-Rトレイをセットし直してください。

1 CD-RトレイをCD-Rトレイガイドにセットする

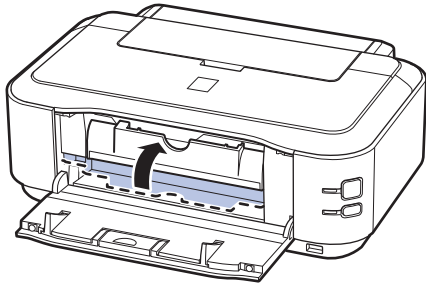
2 CD-Rトレイの矢印（◁）と、CD-Rトレイガイドの矢印（▷）がほぼ合うところまで、まっすぐ挿入する

重　要

- CD-Rトレイガイドの矢印（▷）の位置より奥にCD-Rトレイを押し込まないでください。

DVD/CDを取り出す

1 CD-Rトレイを手前に引いて取り出す

2 CD-Rトレイガイドを閉じる

重　要

• CD-Rトレイガイドを開いた状態では、通常の用紙を使った印刷はできません。必ずCD-Rトレイガイドを閉じてください。

3 DVD/CDを取り外す

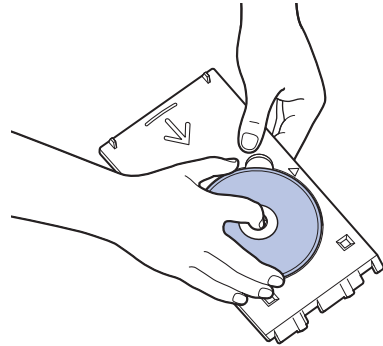
⚠注意

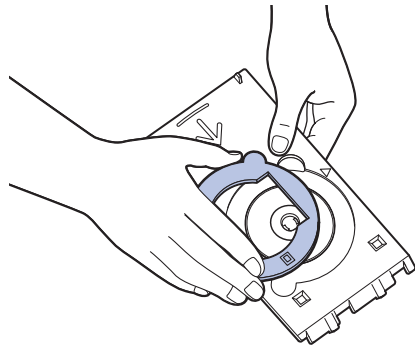
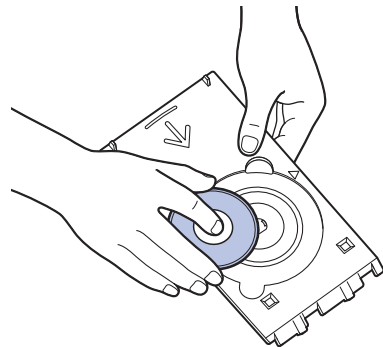
• 取り外す際に印刷面に触れないでください。

参　考

• 印刷面が十分に乾いてから、取り外してください。CD-Rトレイ上に印刷された場合や、DVD/CDの外側および内側の透明部分に印刷された場合は、印刷面が乾いてから拭き取ってください。

12cmDVD/CDの場合：

CD-RトレイからDVD/CDを取り外す

8cmDVD/CDの場合：

1 8cmCD-Rアダプタを取り外す

2 CD-Rトレイから8cmDVD/CDを取り外す

重　要

• CD-Rトレイは反ると使用できなくなることがあります。必ず平らなところに保管してください。

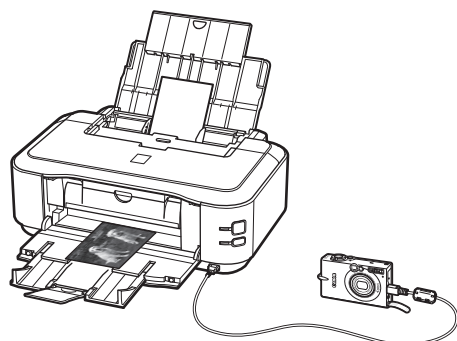
そのほかの使いかた

ここでは、USBケーブルでPictBridge対応のデジタルカメラなどと接続して印刷する機能について紹介しています。
また、操作の手助けとなる『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の見かたや、Solution Menu、マイ プリンタについても説明しています。

PictBridge対応機器を接続して印刷する

本製品とPictBridgeに対応した機器を各社推奨のUSBケーブルで接続すれば、機器内に保存された画像を直接印刷することができます。

対応機器を接続して印刷する方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

また、対応機器での印刷設定方法については、対応機器に付属の取扱説明書を参照してください。

本製品に接続可能な機器：
PictBridgeに対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず接続可能

参　考

- PictBridgeは、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像を、パソコンを介さずに直接プリンタで印刷するための規格です。
- 対応機器には マークが表示されています。

印刷可能な画像データ：
DCF Ver.1.0/2.0規格のデジタルカメラで撮影した画像データ（Exif ver2.2/2.21準拠）、またはPNGデータ

『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）について

付属のCD-ROM『セットアップCD-ROM』には、パソコンの画面で見る取扱説明書（電子マニュアル）の『もっと活用ガイド』が収録されています。

『もっと活用ガイド』では、本書には記載されていない使いかたや各種設定のしかた、トラブルが起こったときの対処方法、付属のアプリケーションソフトの使いかたについて説明しています。

本製品の機能を十分に知ってご活用いただくために、『もっと活用ガイド』をご利用ください。

参　考

- 『もっと活用ガイド』をインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［電子マニュアル（取扱説明書）］を選んでインストールします。
- 『もっと活用ガイド』は、Solution Menu（ソリューション・メニュー）から表示することもできます。（P.34）

※画面はWindows Vistaのものです。

『もっと活用ガイド』を表示するには

Windows

デスクトップ上のアイコン をダブルクリックする

『もっと活用ガイド』の画面では次のようなことができます。

- 『もっと活用ガイド』をまとめて印刷したり、特定の章や項目だけを印刷したりできます。
- よく見るページを「マイマニュアル」として登録しておくことができます。

Macintosh

デスクトップ上のアイコン をダブルクリックする

Solution Menuとマイ プリンタについて

Solution Menu（ソリューション・メニュー）やマイ プリンタは、パソコンのウィンドウ上のボタンをクリックするだけで、本製品に関する情報をかんたんに表示したり、設定できる便利なソフトウェアです。

Solution Menuからは、本製品に付属のアプリケーションソフトを起動したり、操作方法の説明を表示できます。また、トラブルの対処方法について知ることもできます。

マイ プリンタからは、プリンタドライバの設定画面を表示したり、操作に困ったときに対処方法について知ることもできます。マイ プリンタはMacintoshではご使用になれません。

Solution Menuを表示するには

Windows

デスクトップ上のアイコン をダブルクリックする

Macintosh

Dock内にあるアイコン をクリックする

※画面はWindows Vistaのものです。

使いたい機能のボタンをクリックします。

起動後は、タイトルバーのボタンをクリックしてサイズを変更できます。

参　考

- Solution Menuをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Solution Menu］を選んでインストールします。

Windows

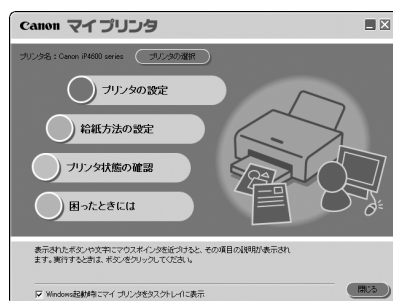
- ［スタート］メニューから表示するときは、［スタート］メニューから［(すべての）プログラム］→［Canon Utilities］→［Solution Menu］→［Solution Menu］の順に選びます。

Macintosh

- メニューバーから表示するときは、［移動］メニューから［アプリケーション］→［Canon Utilities］→［Solution Menu］の順に選び、［Solution Menu］をダブルクリックします。

マイ プリンタを表示するには

Windows

デスクトップ上のアイコン をダブルクリックする

参　考

- マイ プリンタはSolution Menuからも表示することができます。
- マイ プリンタをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［マイ プリンタ］を選んでインストールします。
- ［スタート］メニューから表示するときは、［スタート］メニューから［(すべての）プログラム］→［Canon Utilities］→［マイ プリンタ］→［マイ プリンタ］の順に選びます。

用紙をセットする

ここでは、本製品で使用できる用紙の種類と、印刷する用紙を後トレイまたはカセットにセットする方法について説明しています。

用紙をセットする

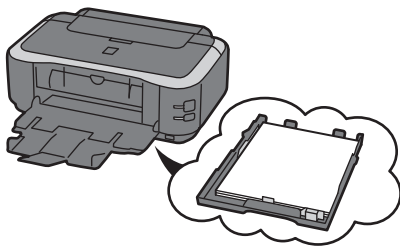
用紙のセット位置について

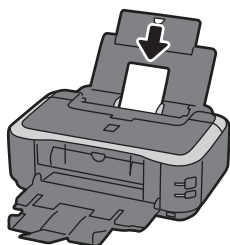
用紙は、カセットと後トレイの２箇所にセットすることができます。
用紙サイズや種類によってそれぞれセットできる用紙が決められています。
給紙方法を［自動選択］に設定している場合は、用紙サイズや用紙の種類の設定にしたがって、カセットまたは後トレイから給紙されます。
⇒「使用できる用紙について」（P.43）

参　考

- ［自動選択］については、「文書を印刷する（Windows）」（P.14）または「文書を印刷する（Macintosh）」（P.17）を参照してください。
  そのほかの給紙方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。
  印刷する際は、用紙サイズと用紙の種類を正しく設定してください。用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品位で印刷されない場合があります。
  それぞれの給紙箇所への用紙のセット方法については、「用紙をセットする」（P.37）、「封筒をセットする」（P.41）を参照してください。

普通紙はカセットにセットします

A4、B5、A5、レターサイズの普通紙に印刷するときは、カセットにセットします。
印刷するときにプリンタドライバの印刷設定で、用紙の種類を［普通紙］（A4、B5、A5、レターサイズ）に設定すると、自動的にカセットから給紙されます。給紙方法の変更については『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

写真用紙やはがきは後トレイにセットします

写真用紙やはがきに印刷するときは、後トレイにセットします。
印刷するときにプリンタドライバの印刷設定で、用紙の種類を普通紙以外の写真用紙やはがきに設定すると、自動的に後トレイから給紙されます。
また、A4、B5、A5、レターサイズ以外の普通紙に印刷する場合も、後トレイにセットしてください。

用紙をセットする

●普通紙に印刷するときの注意

重　要

- 普通紙をL判、2L判、KGサイズ、名刺の大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

参　考

- カセットにはA4、B5、A5、レターサイズの普通紙のみセットできます。それ以外の用紙は後トレイにセットしてください。
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「使用できる用紙について」（P.43）を参照してください。
- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン普通紙・ホワイトSW-101が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口SW-201がお勧めです。
  本製品で使用できる用紙サイズ、重さについては、「使用できる用紙について」（P.43）を参照してください。

●はがきに印刷するときの注意

重　要

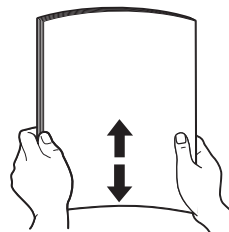
- 普通紙をはがきの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。
- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきに印刷するときは、ご使用のアプリケーションソフトおよびプリンタドライバで用紙サイズを必ず「往復はがき」に設定してください。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。

参　考

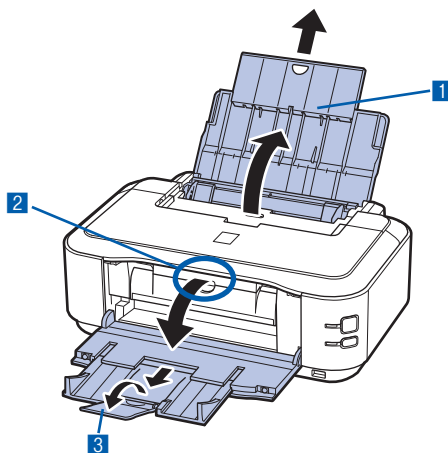
- 自動両面印刷を行う場合は、宛名面→通信面の順に印刷してください。はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷がついたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- 往復はがきは自動両面印刷には対応していません。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。

- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「使用できる用紙について」（P.43）を参照してください。

後トレイにセットする

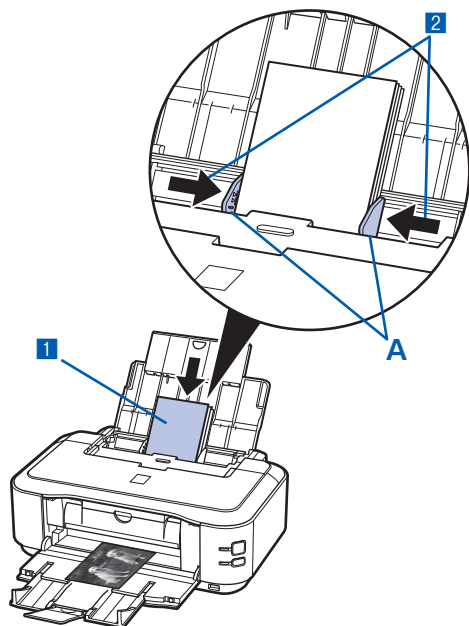
1　セットする用紙をそろえる

参　考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「印刷面が汚れる／こすれる」（P.82）を参照してください。

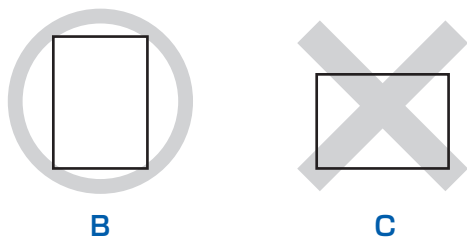
2　用紙をセットする準備をする

1 用紙サポートを開き、引き出す

2 排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開く

3 補助トレイを引き出して開く

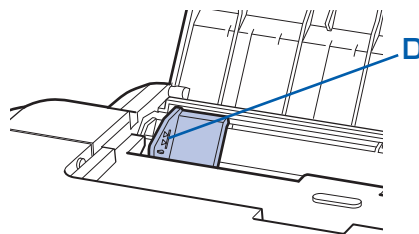
3 用紙をセットする

1 用紙ガイド（A）を広げ、用紙の印刷面を上にして、後トレイの中央にセットする

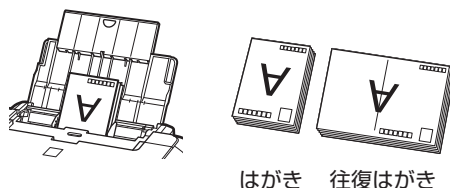
重 要

- 用紙は縦方向（B）にセットしてください。横方向（C）にセットすると紙づまりの原因となります。

2 用紙ガイド（A）を動かし、用紙の両端に合わせる

用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

参 考

- （D）の線を越えないようにセットしてください。

はがきの場合：

郵便番号欄を下向きにセットします。用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

はがき　往復はがき

参 考

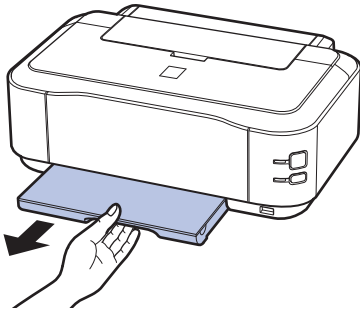
用紙をセットしたら

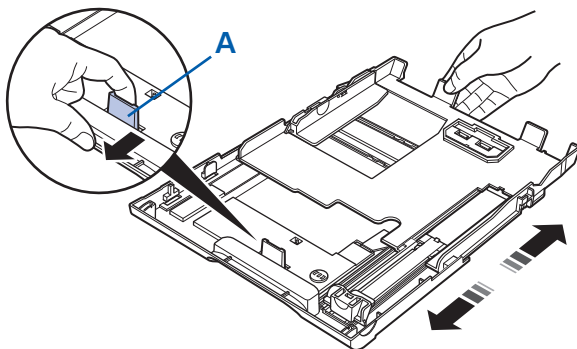
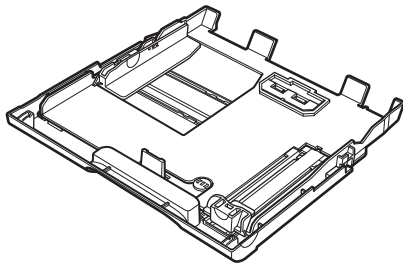
- プリンタドライバで［用紙サイズ］と［用紙の種類］をセットした用紙に合わせて設定します。
  Windowsの場合
  ⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.14）
  Macintoshの場合
  ⇒「文書を印刷する（Macintosh）」（P.17）

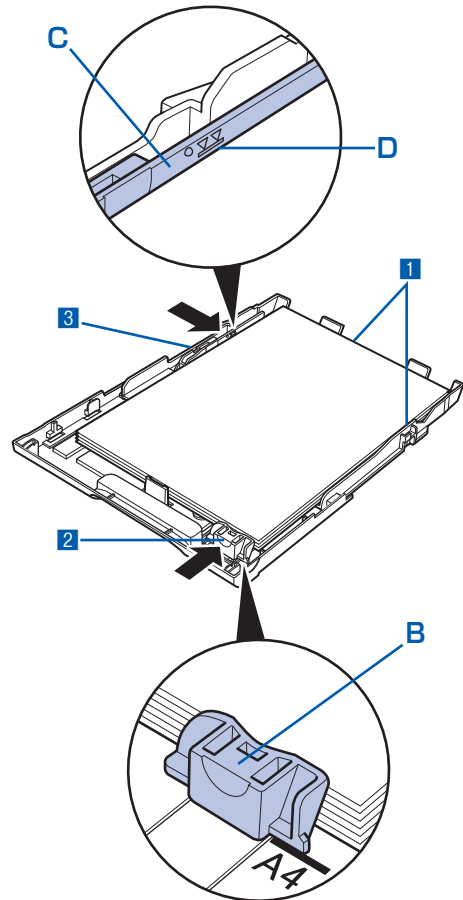
カセットにセットする

カセットには、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙のみセットできます。
⇒「使用できる用紙について」（P.43）

1 セットする用紙をそろえる⇒P.37

2 カセットを手前に引き出す

3 カセットのカバーを取り外す

4 カセットの準備をする

レバー（A）を矢印の方向へ引きながら、カセットを引き伸ばしてください。

5 用紙をセットする

1 印刷したい面を下にして、先端が奥になるように、カセットの右側に合わせて用紙をセットする

2 手前側の用紙ガイド（B）を用紙サイズのマーク位置に合わせる

用紙ガイド（B）が用紙サイズのマーク位置に合うと止まります。

参　考

- 用紙ガイド（B）と用紙の間には隙間ができることがあります。

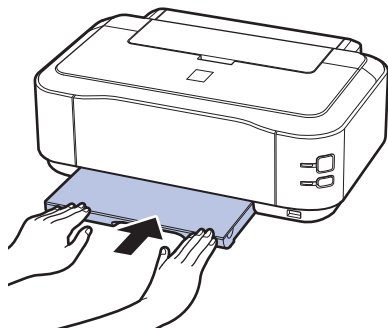
3 左側の用紙ガイド（C）を用紙の端にぴったり合わせる

参　考

- （D）の線を超えないようにセットしてください。

6　カセットのカバーを取り付ける

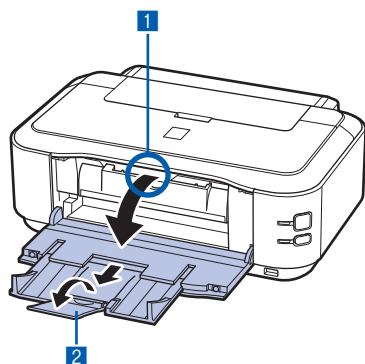
7　カセットを本体に差し込む

奥に突き当たるまでまっすぐ押し込んでください。

参　考

• カセットが本製品から少しはみ出した状態でセットされます。それ以上は無理に押し込まないでください。本製品やカセットの破損につながります。

8　排紙トレイを開く

1 **排紙トレイの上部中央に指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開く**

2 **補助トレイを引き出して開く**

参　考

用紙をセットしたら

• プリンタドライバで［用紙サイズ］と［用紙の種類］をセットした用紙に合わせて設定します。
Windowsの場合
⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.14）
Macintoshの場合
⇒「文書を印刷する（Macintosh）」（P.17）

封筒をセットする

一般の長形３号／４号の封筒と、洋形４号／６号の封筒に印刷できます。
プリンタドライバで適切に設定することにより、宛名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

重　要

- 次のような封筒は使用できません。
  - 角形封筒
  - 型押しやコーティングなどの加工された封筒
  - ふたが二重（またはシール）になっている封筒
  - ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- Macintoshをご使用の場合は、長形３号／４号の封筒は印刷できません。

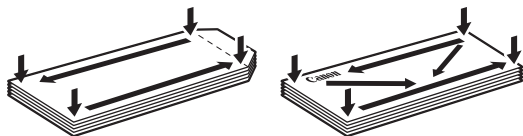
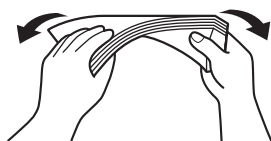
参　考

- 封筒はカセットにセットできません。後トレイにセットしてください。
- Windowsをご使用の場合、長形封筒の印刷時にガイドが表示されます。このガイドを表示させないこともできます。表示させない方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

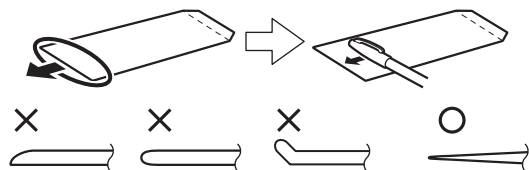
1　封筒の準備をする

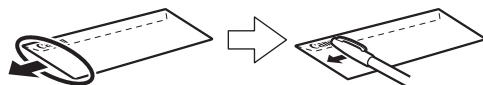
● 封筒の四隅と縁を押して平らにします。

- 長形封筒

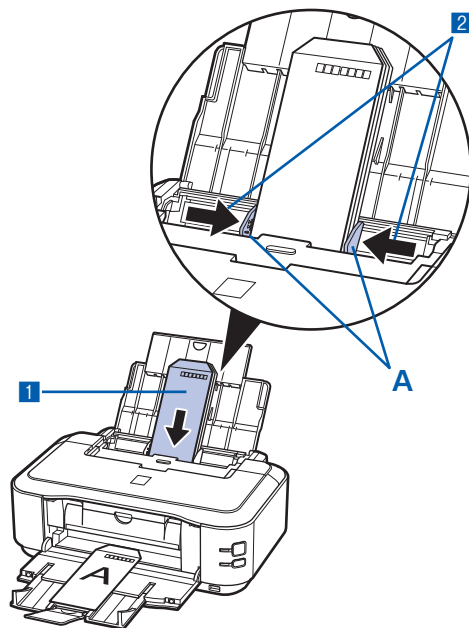
- 洋形封筒

● 封筒が反っている場合は、両手で対角線上の端を持って、逆方向に軽く曲げます。

● 封筒のふた部分が折れ曲がっている場合は平らにします。

● 挿入方向の先端部をペンで押して平らに伸ばします。

- 長形封筒

上の図は、封筒の先端部の断面図です。

- 洋形封筒

重　要

- 平らになっていなかったり、端がそろっていなかったりすると、紙づまりの原因になることがあります。反りやふくらみが3mmを超えないようにしてください。

2　封筒をセットする

1 用紙ガイド（A）を広げ、封筒の印刷面を上にして、後トレイの中央にセットする

一度に10枚までセットできます。

2 用紙ガイド（A）を動かし、封筒の両端に合わせる

用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

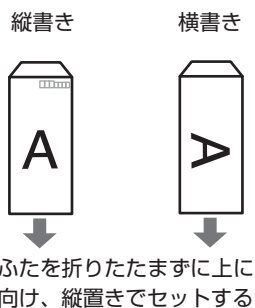
3 プリンタドライバで用紙の設定をする

以下のように［用紙の種類］、［用紙サイズ］、［印刷の向き］（［方向］）を設定します。

● 長形封筒（Windowsのみ）

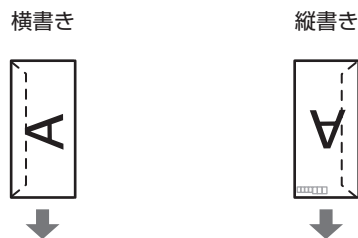
セットのしかた：

縦書き　横書き

ふたを折りたたまずに上に向け、縦置きでセットする

［用紙の種類］　　　　：封筒
［用紙サイズ］　　　　：長形3号、長形4号
［印刷の向き］（［方向］）：（縦書きの場合）縦
（横書きの場合）横

● 洋形封筒

セットのしかた：

横書き　縦書き

ふたを左側にし、折りたたんだ面を裏にして、縦置きでセットする

郵便番号欄を下に向け、ふたを折りたたんだ面を裏にして、縦置きでセットする

［用紙の種類］　　　　：封筒
［用紙サイズ］　　　　：洋形4号、洋形6号
［印刷の向き］（［方向］）：（横書きの場合）横
（縦書きの場合）縦

重　要

- ［用紙サイズ］、［印刷の向き］または［方向］を正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されたり、90度回転して印刷されたりします。

参　考

- Windowsをご使用の場合、印刷結果が上下逆さまになるときは、プリンタドライバの設定画面を開き、［ページ設定］シートの［180度回転］にチェックマークを付けてください。
- プリンタドライバの設定については、以下を参照してください。
  Windowsの場合
  ⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.14）
  Macintoshの場合
  ⇒「文書を印刷する（Macintosh）」（P.17）

使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、写真や文書のための用紙はもちろん、シール紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げるさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

種類

市販の用紙

用紙の名称＜型番＞*1	最大積載枚数		排紙トレイの最大積載枚数	プリンタドライバの設定［用紙の種類］
	後トレイ	カセット		
普通紙（再生紙を含む）*2	約150枚	約150枚	約50枚	普通紙
はがき／年賀はがき	40枚	使用できません*5	40枚	はがき
インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき*3	40枚		40枚	（通信面）インクジェットはがき （宛名面）はがき
インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき*3	20枚		20枚	（通信面）インクジェットはがき （宛名面）はがき
往復はがき*2	40枚		*6	はがき
封筒	10枚		*6	封筒

キヤノン純正紙

用紙の名称＜型番＞*1	最大積載枚数		排紙トレイの最大積載枚数	プリンタドライバの設定［用紙の種類］
	後トレイ	カセット		
書類の印刷に				
カラー普通紙 ＜LC-301＞	約100枚	約100枚	約50枚	普通紙
キヤノン普通紙・ホワイト ＜SW-101＞	約130枚	約130枚	約50枚	普通紙
キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 ＜SW-201＞	約100枚	約100枚	約50枚	普通紙
写真の印刷に				
キヤノン写真用紙・光沢 プロプラチナ ＜PT-101＞*4	A4、レター、2L判、六切：10枚 L判、はがき、KG：20枚	使用できません*5	*6	写真用紙 光沢プロプラチナ
キヤノン写真用紙・光沢 プロフェッショナル ＜PR-201＞*4				写真用紙 光沢プロフェッショナル
キヤノン写真用紙・光沢 ＜GP-501＞*4				写真用紙 光沢
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド ＜GL-101＞*4				写真用紙 光沢ゴールド
キヤノン写真用紙・絹目調 ＜SG-201＞*4				写真用紙 絹目調

用紙の名称＜型番＞*1	最大積載枚数		排紙トレイの最大積載枚数	プリンタドライバの設定［用紙の種類］
	後トレイ	カセット		
マットフォトペーパー ＜MP-101＞	A4、レター、 2L判、六切 ：10枚 L判、はがき、KG ：20枚	使用できません*5	*6	マットフォトペーパー
年賀状、挨拶状の印刷に				
ハイグレードコートはがき ＜CH-301＞*3	40枚	使用できません*5	40枚	（通信面）インクジェットはがき （宛名面）はがき
キヤノン写真はがき・光沢 ＜KH-301＞*3	20枚		20枚	（通信面）写真用紙 光沢 （宛名面）はがき
フォト光沢ハガキ ＜KH-201N＞*3	20枚		20枚	（通信面）写真用紙 光沢 （宛名面）はがき
プロフェッショナルフォトはがき ＜PH-101＞*3 *4	20枚		20枚	（通信面）写真用紙 光沢プロフェッショナル （宛名面）はがき
ビジネス文書の印刷に				
高品位専用紙 ＜HR-101S＞	80枚	使用できません*5	50枚	高品位専用紙
オリジナルグッズ作りに				
Tシャツ転写紙 ＜TR-301＞	1枚	使用できません*5	*6	Tシャツ転写紙
ピクサスプチシール ＜PS-101＞ （16面光沢フォトシール）	1枚			写真用紙 光沢
ピクサスプチシール・フリーカット ＜PS-201＞	1枚			写真用紙 光沢
フォトシールセット ＜PSHRS＞ （2面/4面/9面/16面）	1枚			写真用紙 光沢
片面光沢名刺用紙 ＜KM-101＞*7	20枚			写真用紙 光沢
両面マット名刺用紙 ＜MM-101＞*7	20枚			（写真・イラスト）写真用紙 光沢 （文字）普通紙

*1　＜型番＞のあるものは、キヤノン純正紙です。用紙の裏表や使用上の注意については、各用紙の取扱説明書を参照してください。また、種類によって取り扱っているサイズが異なります。詳しくは、キヤノンピクサスホームページcanon.jp/pixusをご覧ください。

*2　用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を半分以下に減らしてください。（再生紙は古紙配合率100%の再生紙が使用できます。）

*3　Windowsをご使用の場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションソフトを使うことで、両面印刷ができるようになります。アプリケーションソフトについては、キヤノン ピクサスホームページで紹介しています。canon.jp/pixusにアクセスしてください。

*4　用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いたり、用紙がうまく送られない場合があります。その場合は、用紙を1枚ずつセットしてください。

*5　カセットから給紙した場合、故障の原因になることがありますので、必ず後トレイにセットしてください。
*6　にじみや変色を防ぐため、続けて印刷するときは、先に印刷した用紙を排紙トレイから取り出すことをお勧めします。
*7　テキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55mm×91mm）で作成し、上下左右の余白を5mm程度に設定してください。

参　考

- 付属のCD-Rトレイを使い、DVD/CD（プリンタブルディスク）に印刷することができます。詳しくは、「DVD/CDに印刷してみよう」（P.21）を参照してください。

サイズ

使用できる用紙サイズは、以下のとおりです。

- カセットにセットできる普通紙の用紙サイズは、以下のとおりです。
  A4、B5、A5、レターサイズ
  それ以外の普通紙は、カセットにセットできません。後トレイにセットしてください。
- Macintoshをご使用の場合、長形３号／４号の封筒は使用できません。

定型：

Letter 8.5 x 11［レター］（215.9×279.4mm）
Legal［リーガル］（215.9×355.6mm）
A5（148.0×210.0mm）
A4（210.0×297.0mm）
B5［B5（JIS)］（182.0×257.0mm）
KG（101.6×152.4mm）
US 4 x 8（101.6×203.2mm）
US 5 x 7（127.0×177.8mm）
六切（203.2×254.0mm）
L判（89.0×127.0mm）
2L判（127.0×178.0mm）
はがき（100.0×148.0mm）
往復はがき（200.0×148.0mm）
US Comm. Env. #10［#10封筒］（104.6×241.3mm）
EUR DL Env.［DL封筒］（110.0×220.0mm）
長形３号（120.0×235.0mm）
長形４号（90.0×205.0mm）
洋形４号（105.0×235.0mm）
洋形６号（98.0×190.0mm）
ワイド101.6 x 180.6mm［ワイド］（101.6×180.6mm）
名刺（55.0×91.0mm）

非定型：

以下の範囲内で用紙サイズを設定することもできます。

- 最小サイズ：　55.0mm×91.0mm（後トレイ）
  148.0mm×210.0mm（カセット）
- 最大サイズ：　215.9mm×676.0mm（後トレイ）
  215.9mm×297.0mm（カセット）

重さ

64～105g/m^2（キヤノン純正紙以外の普通紙）
この範囲外の重さの用紙（キヤノン純正紙以外）は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

保管上の注意について

- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m^2未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外の普通紙で重さ105g/m^2を超えるもの）
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L判など、A5サイズより小さい用紙に印刷する場合）
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ステープルや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

お手入れ

ここでは、インクがなくなったときのインクタンクの交換方法、印刷がかすれたときのクリーニングの方法、用紙がうまく送られない場合の対処方法などについて説明します。

インクタンクを交換する

印刷中にインクがなくなると、エラーランプがオレンジ色に４回点滅し、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。なくなったインクを確認して、新しいインクタンクに交換してください。

参　考

- エラーメッセージが表示されたら、メッセージの内容を確認して必要な対処をしてください。詳しくは「困ったときには」の「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.73）の「４回」を参照してください。
- 本製品で使用できるインクタンクの番号については、本書の裏表紙を参照してください。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.55）を参照してください。

インクの状態を確認する

インクの状態は、インクランプやパソコンの画面で確認することができます。

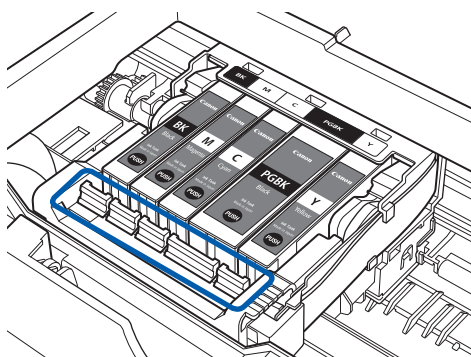
インクランプで確認する

1 電源が入っていることを確認し、排紙トレイをゆっくり手前に開く

2 トップカバーを開く

参　考

- プリントヘッドが交換位置に移動するときに動作音がしますが、正常な動作です。

3 インクランプの状態を確認する

点灯

インクタンクは正しく取り付けられていて、印刷するのに十分なインクが残っています。

点滅

- **ゆっくり点滅（約３秒間隔）**

インクが少なくなっています。しばらくは印刷を続けられますが、新しいインクタンクのご用意をお勧めします。

- **はやく点滅（約１秒間隔）**

インクタンクが間違った位置に取り付けられているか、インクがなくなっています。プリントヘッドホルダに付いているラベルのとおりに正しい位置に取り付けられているか確認してください。取り付け位置が正しいのにインクランプが点滅している場合は、インクがなくなっています。新しいインクタンクに交換してください。

消灯

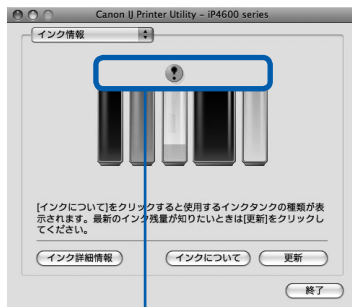
インクタンクがしっかり取り付けられていないか、インク残量検知機能を無効にしています。インクタンクがしっかり取り付けられていない場合は、インクタンクの PUSH の部分を「カチッ」と音がするまでしっかり押してください。しっかりセットできない場合は、インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップが外れているか確認してください。インク残量検知機能を無効にしている場合は、新しいインクタンクを取り付けてください。⇒P.51
インクタンクを取り付け直してもインクランプが点灯しない場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本製品のエラーランプをご確認ください。⇒P.73

パソコンの画面で確認する

Windowsをご使用の場合はプリンタ状態の確認画面、Macintoshをご使用の場合はCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンタ・ユーティリティ）でインクの状態を確認できます。

Windows

ここのマークを確認します

Macintosh

ここのマークを確認します

の付いたインクが少なくなっています。しばらくは印刷を続けられますが、新しいインクタンクのご用意をお勧めします。

参　考

- 印刷中にメッセージが表示される場合があります。メッセージの内容を確認して必要な対処を行ってください。

確認画面の表示方法は以下のとおりです。

Windows

1 プリンタドライバの設定画面を開く⇒P.70

2 ［ユーティリティ］タブの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする

［インク詳細情報］メニューをクリックすると、インク情報を確認することができます。

参　考

- 印刷中の場合は、タスクバー上の［Canon（ご使用の製品名）］をクリックして表示させることもできます。

Macintosh

1 Canon IJ Printer Utilityを開く⇒P.70

2 ポップアップメニューから［インク情報］を選ぶ

［インク詳細情報］ボタンをクリックすると、インク情報を確認することができます。

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

⚠注意

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。非純正インクのご使用はお勧めしません。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクを使用したことによる不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

重　要

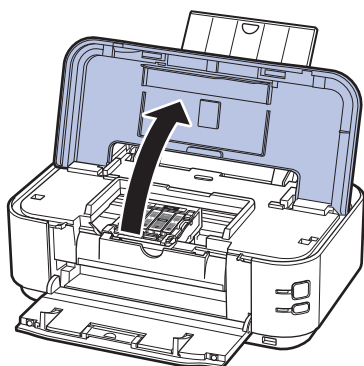
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に取り付けてください。また、開封後 6 ヶ月以内に使い切るようにしてください（本製品に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。

参　考

- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。
  また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1　電源が入っていることを確認し、排紙トレイをゆっくり手前に開く

2　トップカバーを開く

プリントヘッドホルダが交換位置に移動します。

⚠注意

- プリントヘッドホルダが動いている間はプリントヘッドホルダを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。プリントヘッドホルダの動きが止まるまでは、手を触れないでください。
- 本体内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。

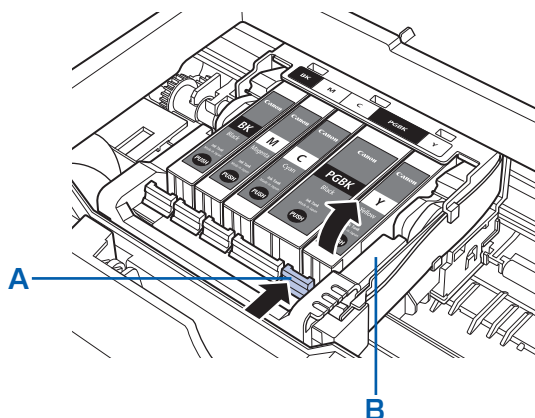
重　要

- トップカバーを10分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、再度開けてください。

参　考

- プリントヘッドホルダが交換位置に移動するときに動作音がしますが、正常な動作です。

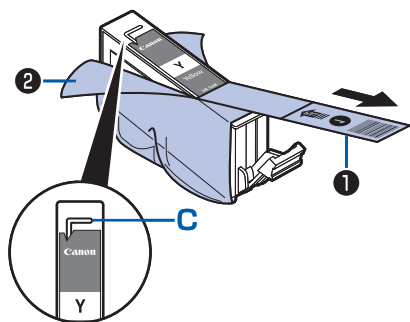
3 インクランプの点滅が速いインクタンクを取り外す

インクタンクの固定つまみ（A）を押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。
プリントヘッドの固定レバー（B）には触れないようにしてください。

重　要

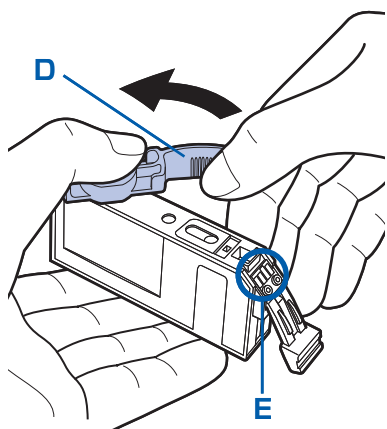
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.113）を参照してください。

参　考

- 一度に複数のインクタンクを外さず、必ず１つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、「インクの状態を確認する」（P.48）を参照してください。

4 インクタンクを準備する

1 新しいインクタンクをパッケージから取り出し、オレンジ色のテープ❶を矢印の方向に引いてはがしてから、フィルム❷をはがす

重　要

- 空気穴の溝（C）にフィルムが残らないようにはがしてください。
  空気穴がふさがっていると、インクが飛び出したり、インクが正しく供給されない場合があります。

2 インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップ（D）を、図のようにひねって取り外す

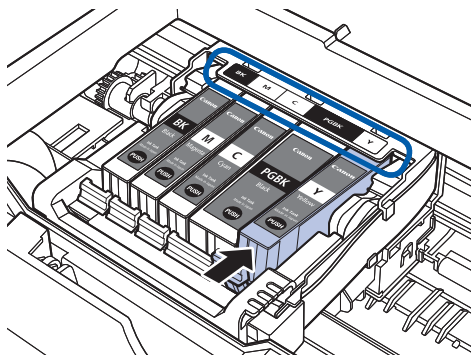
指にインクが付着しないように、キャップを押さえながら取り外してください。
取り外した保護キャップは捨ててください。

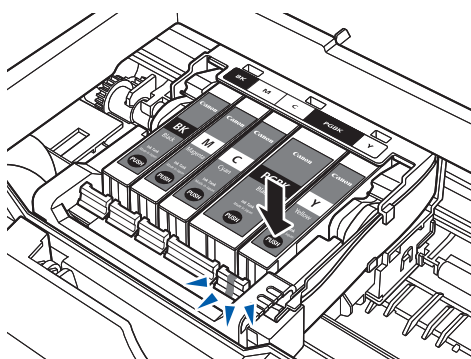
重　要

- インクタンクの基板部分（E）には触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。

重　要

- インクタンクを振るとインクが飛び散り、手やまわりのものを汚すおそれがあります。インクタンクの取り扱いには注意してください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップに付いているインクで、手やまわりのものを汚すおそれがあります。ご注意ください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

5 インクタンクを取り付ける

1 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込む

ラベルに合わせて取り付けます。

2 インクタンク上面の PUSH 部分を「カチッ」と音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定する

取り付けたら、インクランプが赤く点灯したことを確認してください。

重　要

- インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。プリントヘッドホルダに付いているラベルに合わせ、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。必ずすべてのインクタンクをセットしてください。

6 トップカバーを閉じる

参　考

- トップカバーを閉じたあとにエラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.73）を参照してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが緑色に点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、プリントヘッドの位置を調整します。⇒P.63
- 印刷準備中に動作音がすることがありますが、正常な動作です。

印刷にかすれやむらがあるときには

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときは、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順に沿って、ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認し、プリントヘッドのクリーニングを行います。
また、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

⚠注意

- プリントヘッドやインクタンクを洗浄したり、拭いたりしないでください。プリントヘッドやインクタンクの故障の原因になります。

参　考

お手入れを行う前に

- トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。
  点滅または消灯しているインクランプがある場合は、「インクの状態を確認する」（P.48）を参照して、必要な操作を行ってください。
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

印刷がかすれている、むらがある場合：

Step 1
ノズルチェックパターンを印刷する⇒P.56
ノズルチェックパターンを確認する⇒P.57

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドをクリーニングする⇒P.59

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認

２回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドを強力クリーニングする⇒P.61

参　考

- Step ３までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行ってください。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.112

罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合：

プリントヘッド位置を調整する⇒P.63

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

用意するもの：A4サイズの普通紙1枚

参　考

- インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒P.48

パソコンを使わずにノズルチェックパターンを印刷する

- ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
  1. 電源が入っていることを確認し、カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認する
  2. 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く
  3. リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に2回点滅したときに放す
     ノズルチェックパターンが印刷されます。
     印刷中はトップカバーを開けないでください。
     ノズルチェックパターンを確認して、必要な対処をしてください。⇒P.57

Windows

1 電源が入っていることを確認する

2 カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

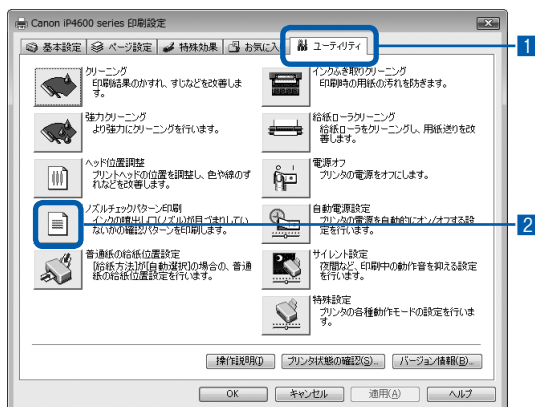
重　要

- CD-Rトレイガイドが開いている場合は、CD-Rトレイガイドを閉じてください。

4 プリンタドライバの設定画面を開く⇒P.70

5 ノズルチェックパターンを印刷する

1. ［ユーティリティ］タブをクリックする
2. ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックする
3. 表示されたメッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする
   ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.57

Macintosh

1 電源が入っていることを確認する

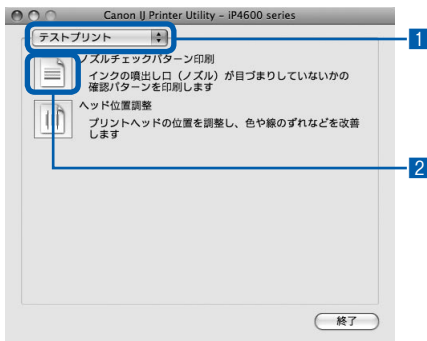
2 カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

4 Canon IJ Printer Utility を開く ⇒P.70

5 ノズルチェックパターンを印刷する

1 ポップアップメニューから［テストプリント］を選ぶ

2 ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックする

3 表示されたメッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする
ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

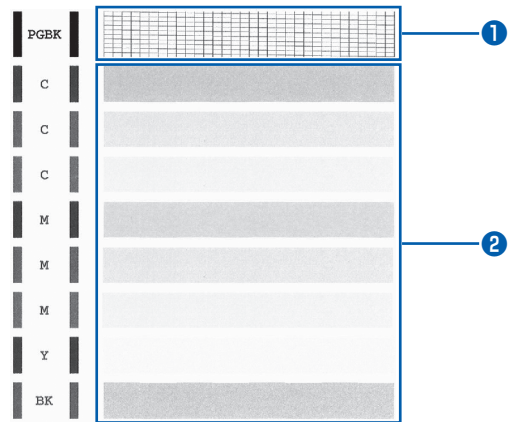
参　考

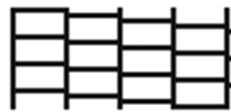
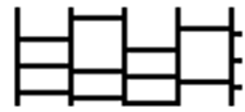
- ［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

6 ノズルチェックパターンを確認する

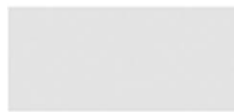
ノズルチェックパターンを確認する

ノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

1 ❶のパターンに欠けがないか、❷のパターンに白すじが入っていないかを確認する

❶部分に欠けがある場合

ブラック（PGBK）インクタンクのクリーニングが必要

（欠けがない場合）⇒クリーニング不要　（欠けがある場合）⇒クリーニングが必要

❷部分に白い横すじがある場合

カラー（BK を含む）インクタンクのクリーニングが必要

（白い横すじがない場合）⇒クリーニング不要　（白い横すじがある場合）⇒クリーニングが必要

❶部分に欠けがあり、❷部分にも白い横すじがある場合

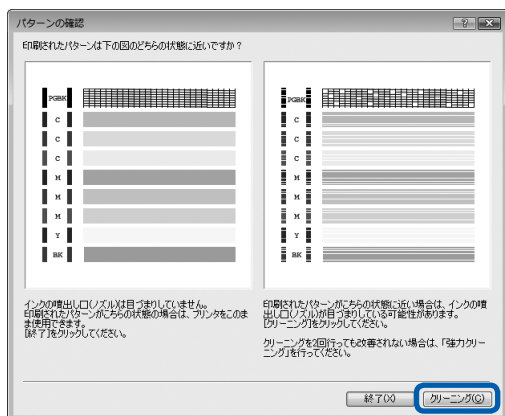
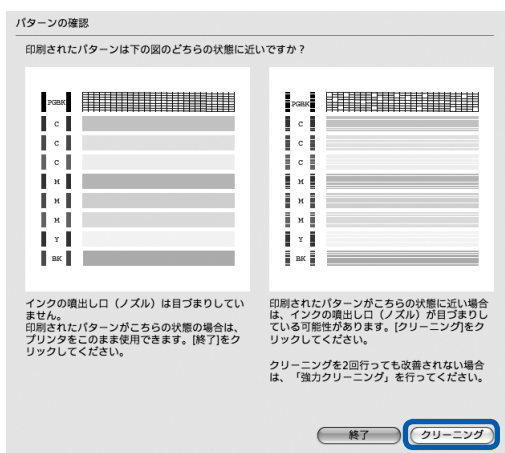
全色一括のインクタンクのクリーニングが必要

2 必要な対処をとる

クリーニングが不要な場合

［パターンの確認］ダイアログで［終了］ボタンをクリックしてノズルチェックパターンの確認を終了します。

クリーニングが必要な場合

Windows

Macintosh

1 ［クリーニング］ボタンをクリックする

2 カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認する

以降は、次の「プリントヘッドをクリーニングする」（Windowsの場合はP.59、Macintoshの場合はP.60）の手順5の3に進んでください。

参　考

- 巻末の「知って得するヒント集」にノズルチェックパターンの良い例、悪い例がカラーで掲載されています。そちらもあわせて参照してください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4サイズの普通紙1枚

参　考

パソコンを使わずにクリーニングする

- プリントヘッドを全色一括でクリーニングするときは、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。
  1. 電源が入っていることを確認する
  2. リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に1回点滅したときに放す
     プリントヘッドのクリーニングが開始されます。電源ランプが点滅したあと緑色に点灯すると、クリーニングが終了します。クリーニングが終わったら、ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。⇒P.56

Windows

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］ダイアログ（⇒P.58）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、プリントヘッドのクリーニングが開始されます。カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認して、手順の5の3から行ってください。

1 電源が入っていることを確認する

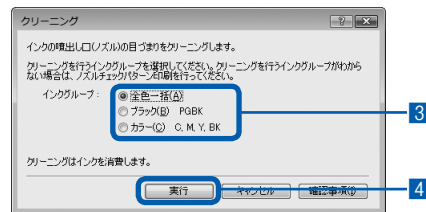
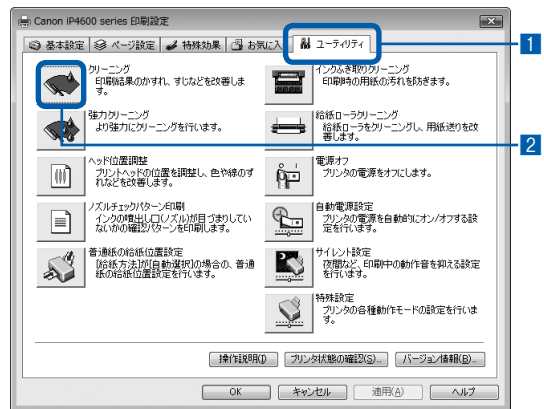
2 カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- CD-Rトレイガイドが開いている場合は、CD-Rトレイガイドを閉じてください。

4 プリンタドライバの設定画面を開く⇒P.70

5 プリントヘッドをクリーニングする

1. ［ユーティリティ］タブをクリックする
2. ［クリーニング］をクリックする
3. クリーニングするインクのグループを選ぶ

お手入れ

参　考

- ブラックインクには、PGBK（顔料）とBK（染料）の２種類のインクがあります。「ノズルチェックパターン」を確認し、PGBKの部分に欠けがある場合は［ブラック］、BKの部分に白いすじがある場合は［カラー］を選んでください。

ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.57）を参照してください。

4 ［実行］ボタンをクリックする

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約１分30秒かかります。

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

5 表示されたメッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.57

参　考

- クリーニングを２回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。⇒P.61

Macintosh

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］ダイアログ（⇒P.58）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、プリントヘッドのクリーニングが開始されます。カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認して、手順の５の3から行ってください。

1 電源が入っていることを確認する

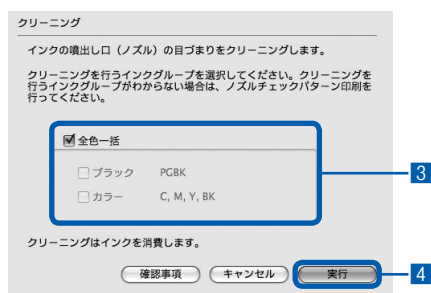
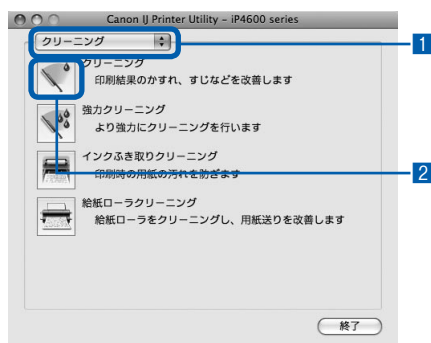
2 カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- CD-Rトレイガイドが開いている場合は、CD-Rトレイガイドを閉じてください。

4 Canon IJ Printer Utilityを開く⇒P.70

5 プリントヘッドをクリーニングする

1 ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認する

2 ［クリーニング］をクリックする

3 クリーニングするインクのグループを選ぶ

参　考

- ブラックインクには、PGBK（顔料）とBK（染料）の2種類のインクがあります。「ノズルチェックパターン」を確認し、PGBKの部分に欠けがある場合は［ブラック］、BKの部分に白いすじがある場合は［カラー］を選んでください。

ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.57）を参照してください。

4 ［実行］ボタンをクリックする

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約1分30秒かかります。

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

5 表示されたメッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.57

参　考

- クリーニングを2回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。⇒P.61

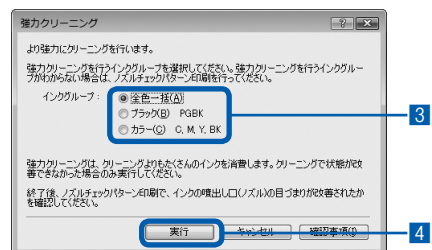
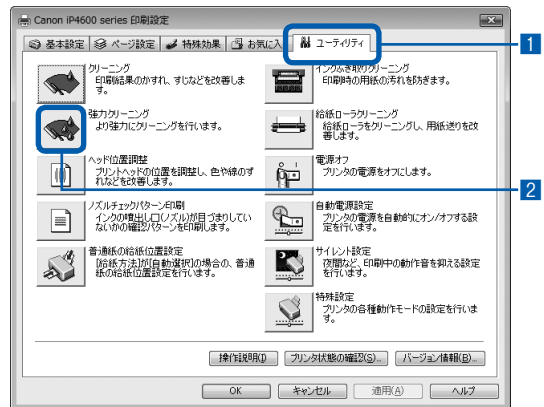
プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

Windows

1 電源が入っていることを確認する

2 プリンタドライバの設定画面を開く⇒P.70

3 プリントヘッドを強力クリーニングする

1 ［ユーティリティ］タブをクリックする

2 ［強力クリーニング］をクリックする

お手入れ

3 強力クリーニングするインクのグループを選ぶ

参　考

- ブラックインクには、PGBK（顔料）とBK（染料）の2種類のインクがあります。「ノズルチェックパターン」を確認し、PGBKの部分に欠けがある場合は［ブラック］、BKの部分に白いすじがある場合は［カラー］を選んでください。

ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.57）を参照してください。

4 ［実行］ボタンをクリックする

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

5 表示されたメッセージを確認して、［OK］ボタンをクリックする

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約3分かかります。

4 ノズルチェックパターンを印刷して確認する⇒P.57

特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。

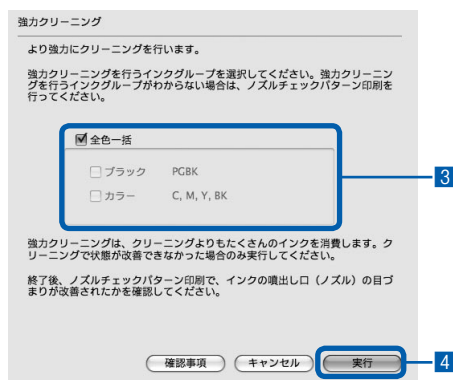
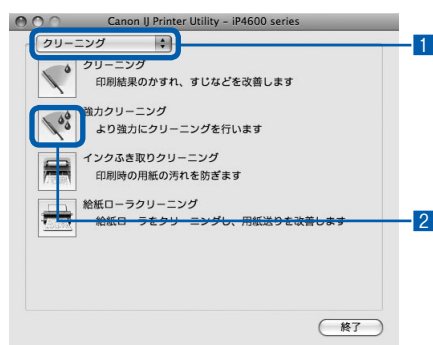
改善されない場合は、トップカバーを開け、インクタンクにインクが残っていることを確認し、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒P.112

Macintosh

1 電源が入っていることを確認する

2 Canon IJ Printer Utilityを開く⇒P.70

3 プリントヘッドを強力クリーニングする

1 ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認する

2 ［強力クリーニング］をクリックする

3 強力クリーニングするインクのグループを選ぶ

参　考

- ブラックインクには、PGBK（顔料）とBK（染料）の2種類のインクがあります。「ノズルチェックパターン」を確認し、PGBKの部分に欠けがある場合は［ブラック］、BKの部分に白いすじがある場合は［カラー］を選んでください。

ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.57）を参照してください。

4 ［実行］ボタンをクリックする

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約3分かかります。

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

4 ノズルチェックパターンを印刷して確認する⇒P.57

特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。

改善されない場合は、トップカバーを開け、インクタンクにインクが残っていることを確認し、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒P.112

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。

用意するもの：A4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）1枚

参　考

- 付属の用紙（マットフォトペーパー MP-101）がなくなったり、キヤノン純正の専用紙が用意できない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照して、普通紙で手動ヘッド位置調整を行ってください。

パソコンを使わずに調整する

- プリントヘッド位置の調整は、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。
  1. 電源が入っていることを確認し、付属の用紙またはキヤノン純正のA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を後トレイに1枚セットする
     印刷面（より白い面）を上にしてセットします。
  2. 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く
  3. リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に4回点滅したときに放す
     印刷中はトップカバーを開けないでください。
     ヘッド位置調整パターンが印刷されます。
     印刷が終了するとプリントヘッド位置が自動的に調整されます。

Windows

1 電源が入っていることを確認する

2 後トレイに付属の用紙またはA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を1枚セットする

印刷面（より白い面）を上にして、後トレイにセットします。

重　要

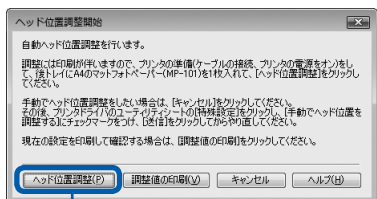
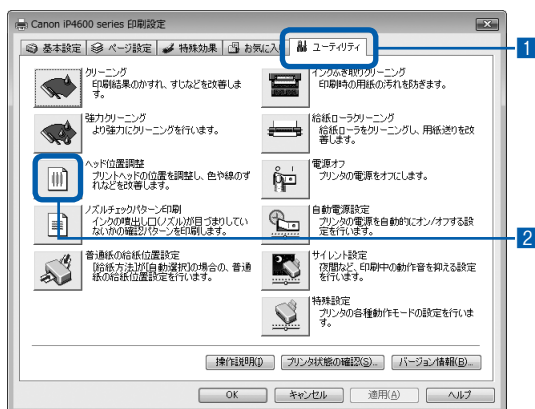
- カセットからは自動ヘッド位置調整はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

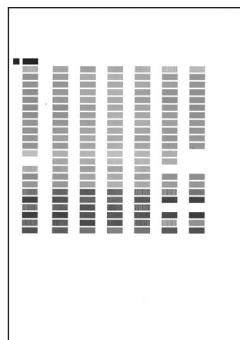
4 プリンタドライバの設定画面を開く⇒P.70

5 プリントヘッド位置を調整する

1 ［ユーティリティ］タブをクリックする

2 ［ヘッド位置調整］をクリックする

3 表示されたメッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックする

プリントヘッド位置調整パターンが印刷され、ヘッド位置が自動的に調整されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。印刷が終了するまでに約７分かかります。

参　考

- パターンは黒と青で印刷されます。
- 自動調整が正しく行えなかった場合は、エラーランプが点滅します。「エラーランプが点滅している」の「11回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.75）を参照してください。
- 記載の手順でヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。

Macintosh

1 電源が入っていることを確認する

2 後トレイに付属の用紙またはA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を１枚セットする

印刷面（より白い面）を上にして、後トレイにセットします。

重　要

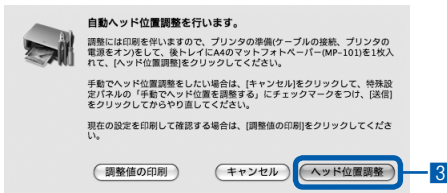
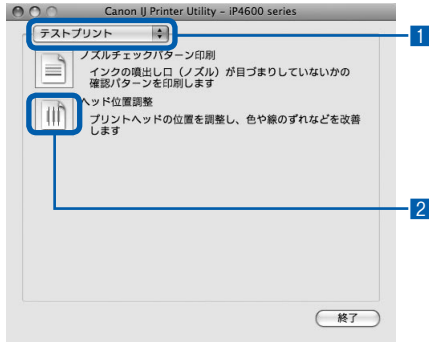
- カセットからは自動ヘッド位置調整はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

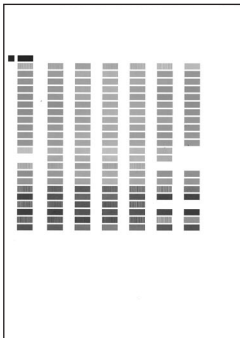
重　要

- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

4 Canon IJ Printer Utilityを開く
⇒P.70

5 プリントヘッド位置を調整する

1. ポップアップメニューから［テストプリント］を選ぶ
2. ［ヘッド位置調整］をクリックする
3. 表示されたメッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックする

プリントヘッド位置調整パターンが印刷され、ヘッド位置が自動的に調整されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。印刷が終了するまでに約7分かかります。

参　考

- パターンは黒と青で印刷されます。
- 自動調整が正しく行えなかった場合は、エラーランプが点滅します。「エラーランプが点滅している」の「11回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.75）を参照してください。
- 記載の手順でヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。

給紙ローラをクリーニングする

給紙ローラに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラのクリーニングを行います。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4サイズの普通紙３枚

Windows

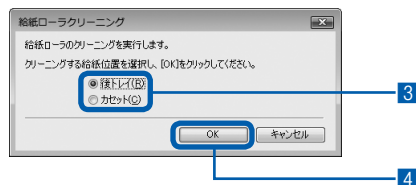
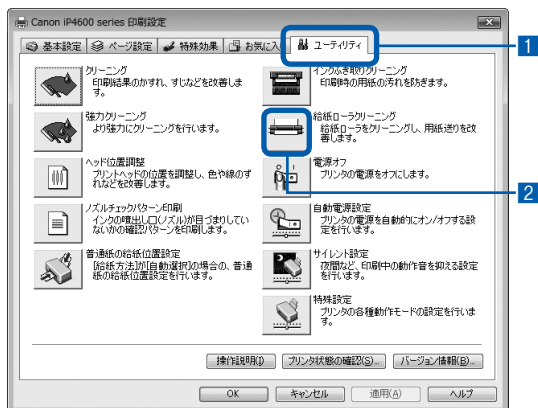
1 電源が入っていることを確認し、本製品にセットされている用紙をすべて取り除く

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

3 プリンタドライバの設定画面を開く⇒P.70

4 給紙ローラをクリーニングする

1 ［ユーティリティ］タブをクリックする

2 ［給紙ローラクリーニング］をクリックする

3 クリーニングする給紙箇所（［後トレイ］または［カセット］）を選ぶ

4 ［OK］ボタンをクリックする

5 表示されたメッセージを確認して、［OK］ボタンをクリックする
給紙ローラが回転してクリーニングが開始されます。

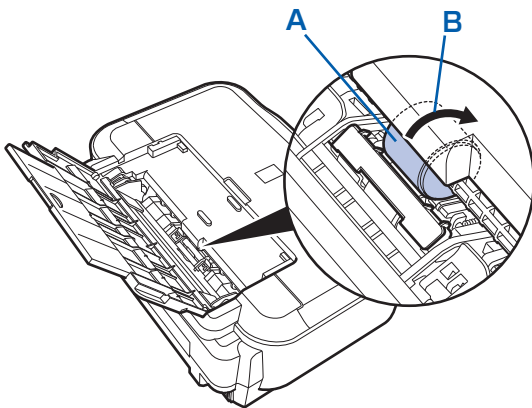
5 給紙ローラの回転が停止したことを確認し、メッセージが表示されたら用紙をセットする

手順４の3で選んだ給紙箇所に、A4サイズの普通紙３枚をセットしてください。

6 メッセージを確認して、[OK] ボタンをクリックする

セットした用紙が給紙され、用紙が排出されます。
給紙ローラクリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

7 完了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックする

後トレイのクリーニングで改善が見られない場合は、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜き、湿らせた綿棒などを使って後トレイ内中央にある給紙ローラ（A）を矢印の方向（B）に回しながら拭いてください。給紙ローラは指で触らず、綿棒を使って回してください。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.112

Macintosh

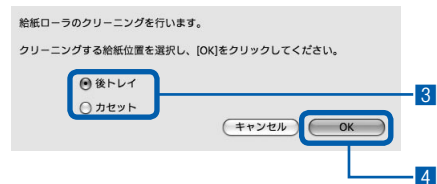
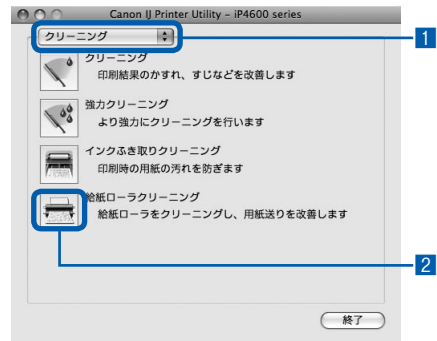
1 電源が入っていることを確認し、本製品にセットされている用紙をすべて取り除く

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

3 Canon IJ Printer Utilityを開く ⇒P.70

4 給紙ローラをクリーニングする

1 ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認する

2 ［給紙ローラクリーニング］をクリックする

3 クリーニングする給紙箇所（［後トレイ］または［カセット］）を選ぶ

4 ［OK］ボタンをクリックする

5 表示されたメッセージを確認して、［実行］ボタンをクリックする
給紙ローラが回転してクリーニングが開始されます。

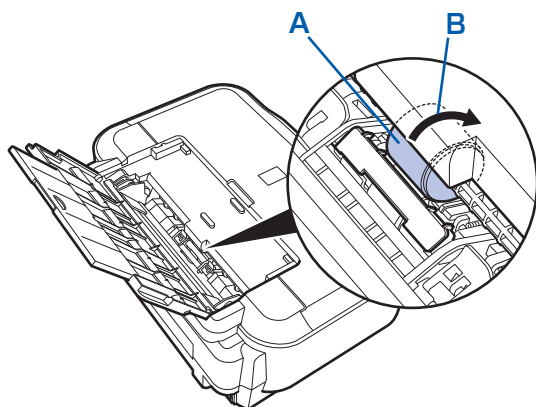
5 給紙ローラの回転が停止したことを確認し、メッセージが表示されたら用紙をセットする

手運4の3で選んだ給紙箇所に、A4サイズの普通紙3枚を縦にセットしてください。

6 メッセージを確認して、[OK] ボタンをクリックする

セットした用紙が給紙され、用紙が排出されます。
給紙ローラクリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

7 完了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックする

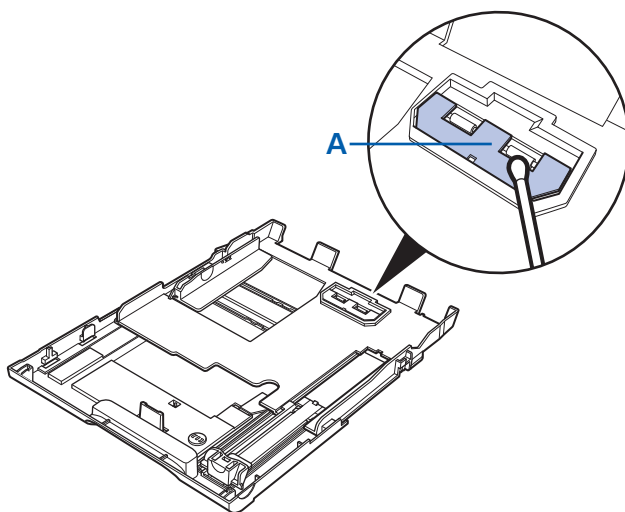
後トレイのクリーニングで改善が見られない場合は、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜き、湿らせた綿棒などを使って後トレイ内中央にある給紙ローラ（A）を矢印の方向（B）に回しながら拭いてください。給紙ローラは指で触らず、綿棒を使って回してください。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.112

カセットの内部を清掃する

カセット内部のパッドに紙粉や汚れがつくと、用紙が複数枚排紙されることがあります。そのような場合は、パッドの清掃を行います。

用意するもの：綿棒

1 カセットを取り外し、セットされている用紙を取り除く

2 湿らせた綿棒でパッド（A）を拭く

重　要

- 汚れを拭いたあとは、十分に乾燥させてください。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.112

メンテナンス画面を表示する

本製品のメンテナンス操作は、プリンタドライバの設定画面（Windows）やCanon IJ Printer Utility画面（Macintosh）を表示して行います。

プリンタドライバの設定画面を表示する（Windows）

1 ［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選ぶ

Windows XPをご使用の場合
［コントロール パネル］から［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順に選びます。
Windows 2000をご使用の場合
［コントロール パネル］から［プリンタ］をダブルクリックします。

2 ［Canon（ご使用の製品名）］アイコンを右クリックし、［印刷設定］を選ぶ

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

参　考

- プリンタドライバの設定画面は、ご使用のアプリケーションソフトやデスクトップ上のマイ プリンタから開くこともできます。
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）

Canon IJ Printer Utility画面を表示する（Macintosh）

1 ［システム環境設定］を開き、［プリントとファクス］を選ぶ

2 ［プリンタ］からご使用の製品名を選び、［プリントキューを開く］をクリックする

プリンタのジョブ一覧が表示されます。

3 ［ユーティリティ］をクリックする

プリンタリストダイアログが表示されます。

4 ［製品］からご使用の製品名を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックする

Canon IJ Printer Utilityが起動します。

参　考

- Mac OS X v.10.4.xまたはMac OS X v.10.3.9をご使用の場合は、［移動］メニューから［アプリケーション］を選び、［ユーティリティ］フォルダ→［プリンタ設定ユーティリティ］の順にダブルクリックしてプリンタリストを開き、機種名を選んで［メンテナンス］ボタンをクリックするとCanon IJ Printer Utilityが起動します。
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）

困ったときには

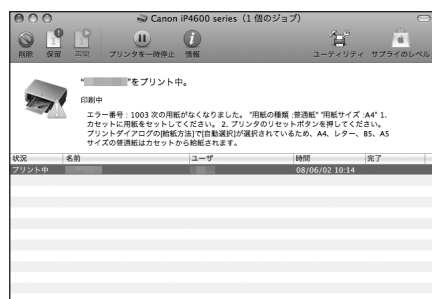
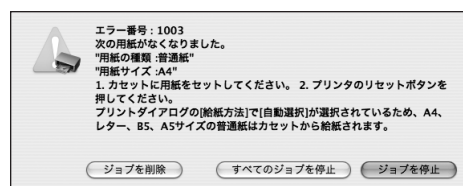
本製品を使用中にトラブルが発生したときは、ここでの対処方法を参照してください。
ここでは発生しやすいトラブルを中心に説明しています。該当するトラブルが見つからないときには、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）をあわせて参照してください。
⇒「『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）について」（P.33）

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

Windows

Macintosh

Mac OS X v.10.5.xをご使用の場合

Mac OS X v.10.4.xまたは Mac OS X v.10.3.9をご使用の場合

電源が入らない

チェック 1　**電源ボタンを押してみてください**

チェック 2　**本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください**

チェック 3　**電源プラグをコンセントから抜き、5分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください**

それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

エラーランプがオレンジ色に点滅している

本製品にエラーが起きると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅します。エラーランプの点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

点滅状態／原因	対処方法
2回 **用紙またはCD-Rトレイがない／給紙できない**	後トレイまたはカセットに用紙をセットして、本製品のリセットボタンを押してください。 DVD/CDに印刷する場合は、本製品に付属のCD-Rトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。CD-RトレイにDVD/CDをセットしてから本製品にCD-Rトレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。 正しいセット方法については「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。
3回 **排紙トレイが閉じている／紙づまり**	排紙トレイが閉じている場合は、排紙トレイを開いてください。印刷を再開します。 排紙トレイを開いてもエラーが解除されない場合、または排紙トレイが開いている場合は、用紙がつまっている可能性があります。つまった用紙を取り除き、用紙を正しくセットして本製品のリセットボタンを押してください。 ⇒「用紙がつまった」（P.92）
4回 **インクタンクが正しくセットされていない／インクがなくなった可能性がある**	• インクタンクが正しくセットされていません（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクをセットしてください。 • インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.48） 参　考 • 複数のインクランプが点滅している場合は、「お手入れ」の「インクの状態を確認する」（P.48）を参照して、インクタンクの状態を確認してください。

点滅状態／原因	対処方法
5回 **プリントヘッドが取り付けられていない／プリントヘッドの不良**	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性もあります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.112）
6回 **CD-R トレイが開いている／閉じている**	通常の印刷（DVD/CDダイレクトプリント以外の印刷）を開始するときにCD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてから本製品のリセットボタンを押してください。 DVD/CDダイレクトプリントを開始するときにCD-R トレイガイドが閉じている場合は、CD-R トレイガイドを開きCD-R トレイをセットしてから本製品のリセットボタンを押してください。 印刷中にCD-R トレイガイドを開閉しないでください。故障の原因になります。
7回 **インクタンクが正しい位置にセットされていない**	• 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。 • 同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.48）
8回 **インク吸収体が満杯になりそう**	インク吸収体が満杯に近づいています。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本製品のリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.112）
9回 **デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定の時間が経過している／本製品で対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている**	• カメラ接続部に接続している機器を確認してください。本製品と接続して直接印刷できるのは、PictBridge対応機器です。 • 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できないことがあります。接続しているUSBケーブルを抜き、再度USBケーブルを接続してください。 PictBridge対応機器から印刷する場合、ご使用のデジタルカメラの機種により、接続する前にPictBridge対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、ほかの写真を選んで印刷できるかどうかを確認してください。

点滅状態／原因	対処方法
10回 **両面印刷ができない**	用紙サイズが自動両面印刷に対応していない可能性があります。対応している用紙サイズは、Letter（レター）／ A5 ／ A4 ／ B5 ／はがきです。本製品にセットした用紙サイズが正しいか確認してください。本製品のリセットボタンを押すと印刷中の用紙を排紙して、次の用紙の表面から印刷を再開します。エラーが起きたときの裏面のデータは印刷されませんのでご注意ください。
11回 **自動ヘッド位置調整に失敗した**	• ノズルが目づまりしています。 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。 ⇒「お手入れ」の「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.56） • A4サイズ以外の用紙がセットされています。 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、付属のプリントヘッド位置調整用紙またはキヤノン純正のA4サイズの用紙（マットフォトペーパー MP-101）を後トレイに1枚セットしてください。 自動でヘッド位置調整を行う場合は、必ず後トレイに用紙をセットしてください。 • 本製品の排紙口内に強い光が当たっています。 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対策をとったあと、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、本製品のリセットボタンを押してエラーを解除したあと、手動でヘッド位置調整を行ってください。 ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置調整をする」
13回 **インクの残量が不明**	インクの残量を正しく検知できません（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを5秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.48） 参　考 • インク残量検知機能を無効にすると、プリンタ状態の確認画面（Windows）またはCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンタ・ユーティリティ）（Macintosh）でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒「お手入れ」の「インクの状態を確認する」（P.48）
14回 **インクタンクが認識できない**	本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられています（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクを取り付けてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.48）

<table>
<tr><th>点滅状態／原因</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>15回
インクタンクが認識できない</td><td>インクタンクにエラーが発生しました（インクランプが消灯しています）。
インクタンクを交換してください。
⇒「インクタンクを交換する」（P.48）</td></tr>
<tr><td>16回
インクがない</td><td>インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。
インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。
このまま印刷を続けるとプリンタに損傷を与えるおそれがあります。
印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを５秒以上押してから離してください。
この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。
⇒「インクタンクを交換する」（P.48）

参　考
・インク残量検知機能を無効にすると、プリンタ状態の確認画面（Windows）またはCanon IJ Printer Utility（Macintosh）でインクタンクがグレー色に表示されます。
⇒「お手入れ」の「インクの状態を確認する」（P.48）</td></tr>
<tr><td>19回
USBハブが接続されている</td><td>本製品のカメラ接続部にUSBハブを接続している場合は、USBハブを本製品から取り外してください。PictBridge対応機器は直接本製品に接続してください。</td></tr>
</table>

電源ランプとエラーランプが交互に点滅している

プリンタトラブルが発生しました。
パソコンと接続しているケーブルを外し、本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
本製品の電源を入れ直してみてください。
それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

プリンタドライバがインストールできない

『セットアップCD-ROM』をDVD/CD-ROMドライブに入れてもセットアップが始まらないとき：

Windows

次の手順にしたがってインストールを開始してください。

1 ［スタート］メニューから［コンピュータ］を開く

【Windows XP】［スタート］メニューから［マイ コンピュータ］を開く

【Windows 2000】デスクトップの ［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックする

2 開いたウィンドウにある ［CD-ROM］アイコンをダブルクリックする

CD-ROMの内容が表示された場合は、［MSETUP4.EXE］をダブルクリックしてください。

Macintosh

画面上に表示された ［CD-ROM］アイコンをダブルクリックする

参　考

- CD-ROMのアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
  －CD-ROMをパソコンから取り出して、再度セットする
  －パソコンを再起動する
- それでも［CD-ROM］アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかのCD-ROMを表示できるか確認してください。ほかのCD-ROMが表示できる場合は、『セットアップCD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

［プリンタの接続］画面で止まってしまうとき：

［プリンタの接続］画面から先に進めなくなった場合は、本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認し、次の手順にしたがってインストールをやり直してください。

困ったときには

参　考

- Windows Vistaをご使用の場合、ご使用のパソコンによっては、[プリンタを認識していません。接続を確認してください。] というメッセージが表示されることがあります。その場合は、しばらくお待ちください。しばらく待っても先に進めない場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。

1　[キャンセル] ボタンをクリックする
2　[インストール失敗] 画面で [もう一度] ボタンをクリックする
3　表示された画面で [戻る] ボタンをクリックする
4　[PIXUS XXX] 画面 (「XXX」は機種名) で [終了] ボタンをクリックし、『セットアップCD-ROM』を取り出す
5　本製品の電源を切る
6　パソコンを再起動する
7　ほかに起動しているアプリケーションソフトがあれば終了する
8　『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがって、プリンタドライバをインストールする

それ以外のとき：

『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがい、プリンタドライバをインストールし直してください。
プリンタドライバが正しくインストールされなかった場合は、プリンタドライバを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、プリンタドライバを再インストールしてください。
⇒『もっと活用ガイド』(電子マニュアル) の「不要になったプリンタドライバを削除する」
プリンタドライバを再インストールする場合は『セットアップCD-ROM』から [選んでインストール] を選んでインストールしてください。

参　考

- Windowsのエラーが原因でインストーラが強制終了した場合は、Windowsが不安定になっている可能性があり、プリンタドライバがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

印刷速度が遅い／Hi-Speed USBとして動作しない／Windows「さらに高速で実行できるデバイス」などの警告文が画面に表示される

Hi-Speed USBに対応していない環境では、USB 1.1での接続となります。この場合、本製品は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。

チェック　**ご使用の環境がHi-Speed USBに対応しているか、次の点を確認してください**

- パソコンのUSBポートは、Hi-Speed USBに対応していますか。
- USBケーブルとUSBハブは、Hi-Speed USBに対応していますか。
  USBケーブルは、かならずHi-Speed USB認証ケーブルをご使用ください。また、長さ3m以内のものをお勧めします。
- ご使用のパソコンは、Hi-Speed USBに対応した状態ですか。
  最新のアップデートを入手して、インストールしてください。

- Hi-Speed USB対応のUSBドライバが正しく動作していますか。
  Hi-Speed USBに対応した最新のHi-Speed USBドライバを入手して、再インストールしてください。

重　要

- それぞれの操作については、ご使用のパソコン、USBケーブル、USBハブのメーカーにご確認ください。

印刷結果に満足できない

白いすじが入る、罫線がずれる、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

チェック 1　セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っていますか

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。
写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくないことがあります。
また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。
フチなし全面印刷を行う場合、セットした用紙と設定の組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。
用紙や印刷品質の設定を確認する方法は、ご使用の機器によって異なります。

PictBridge対応機器から印刷する場合	PictBridge対応機器 ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「PictBridge対応機器から印刷する」
パソコンから印刷する場合	プリンタドライバ ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「かんたんな設定で印刷を行う」

チェック 2　チェック１の表を参照して、適切な印刷品質が選ばれていることを確認してください

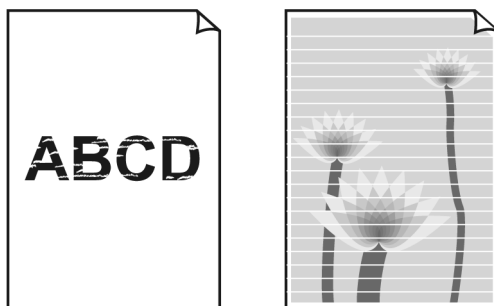
用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

参　考

- PictBridge対応機器からは印刷品質の設定はできません。

チェック 3　それでも解決しない場合は、ほかの原因が考えられます

以下の項目もあわせて確認してください。
⇒白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る（P.80）
⇒罫線がずれる（P.81）
⇒インクがにじむ／用紙が反る（P.82）
⇒印刷面が汚れる／こすれる（P.82）
⇒用紙の裏面が汚れる（P.85）
⇒色むらや色すじがある（P.86）

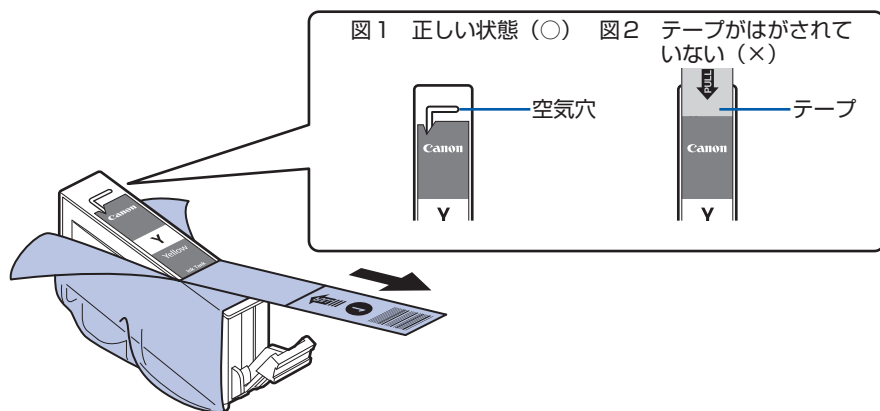
白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る

チェック 1 **用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.79）

チェック 2 **インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください**

⇒「インクタンクを交換する」（P.48）

チェック 3 **インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか**

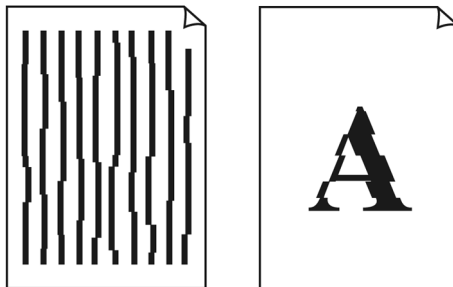
オレンジ色のテープが、下の図１のようにきれいにはがされていることを確認してください。
図２のようにテープが残って空気穴をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。

チェック 4 **ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.55）を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合
  該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。
  インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。
- プリントヘッドのクリーニングを２回繰り返しても改善されない場合
  強力クリーニングを実行してください。
  強力クリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行ってください。
- 強力クリーニングを２回繰り返しても改善されない場合
  プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

チェック 5　片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。
用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

罫線がずれる

チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか

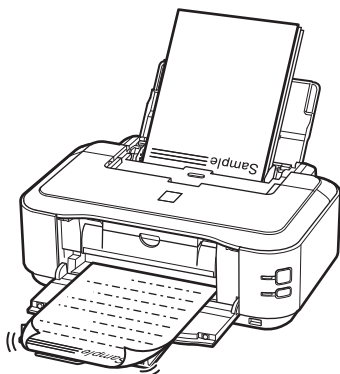
⇒「印刷結果に満足できない」（P.79）

チェック 2　プリントヘッドの位置調整を行ってください

プリントヘッドの取り付け位置がずれていると、罫線がずれて印刷される場合があります。罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。
プリントヘッドを取り付けたあとは、かならず位置調整を行ってください。
⇒「お手入れ」の「プリントヘッド位置を調整する」（P.63）

参　考

- ヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。

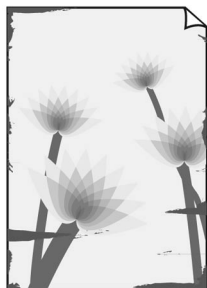
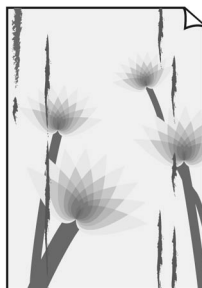
インクがにじむ／用紙が反る

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.79）

チェック 2　**写真を印刷するとき、写真専用紙を使用していますか**

写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷には、キヤノン写真用紙・光沢 ゴールドなどの写真専用紙を使用することをお勧めします。

⇒「用紙をセットする」の「使用できる用紙について」（P.43）

印刷面が汚れる／こすれる

用紙の端が汚れる

用紙の端以外が汚れる

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.79）

チェック 2　**適切な用紙を使用していますか、次のことを確認してください**

- ご使用の用紙が目的の印刷に適した用紙か確認してください。
  ⇒「用紙をセットする」の「使用できる用紙について」（P.43）
- フチなし全面印刷を行っている場合は、ご使用の用紙がフチなし全面印刷に適した用紙か確認してください。

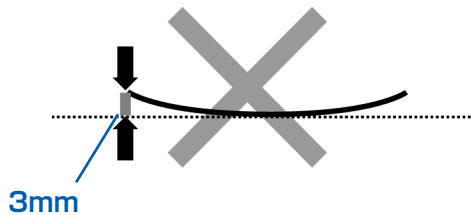
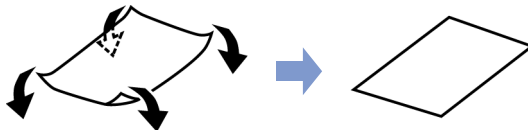
フチなし全面印刷に適さない用紙を使用すると、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「印刷できる範囲」

チェック 3　反りのある用紙は、反りを直してから使用してください

普通紙の場合

用紙の裏表を逆にしてセットしてください。
後トレイに用紙を長期間セットしたままにしていると、若干反りがついてしまうことがあります。この場合、裏表を逆にしてセットすると、改善されることがあります。
なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。

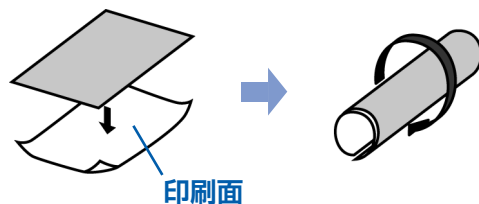
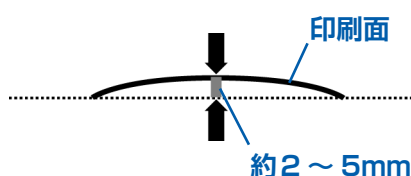
はがきの場合

用紙の四隅が3mm以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。

1　下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める

2　印刷する用紙が、平らになっていることを確認する

反りを修正した用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。
四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送られないことがあります。次の手順で反りを修正してから使用してください。

その他の用紙の場合

1　**印刷面を上にし、表面が汚れたり傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを１枚重ねる**

2　**下の図のように反りと逆方向に丸める**

3　**印刷する用紙の反りが、約２～5mm以内になっていることを確認する**

反りを直した用紙は、１枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

参　考

- ご使用の用紙によっては、反りのない用紙を使用していても、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりすることがあります。その場合は、上記の手順にしたがって、印刷する前にあらかじめ用紙を反らせてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。

チェック 4　厚めの用紙を使用している場合は、用紙のこすれを改善する設定にしてください

用紙のこすれを改善する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広くなります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、プリンタドライバで用紙のこすれを改善する設定にしてください。

用紙のこすれを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなる場合があります。

* 印刷後は用紙のこすれを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

Windows

プリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙のこすれを改善する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。

プリンタドライバの設定画面の開きかたについては「プリンタドライバの設定画面を表示する（Windows）」（P.70）を参照してください。

Macintosh

Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンタ・ユーティリティ）のポップアップメニューから［特殊設定］を選び、［用紙のこすれを改善する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。
Canon IJ Printer Utilityの開きかたについては「Canon IJ Printer Utility画面を表示する（Macintosh）」（P.70）を参照してください。

チェック 5　印刷推奨領域を超えて印刷していませんか

印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
アプリケーションソフトで原稿を作成し直してください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「印刷できる範囲」

チェック 6　給紙ローラが汚れていませんか

給紙ローラクリーニングを行ってください。
⇒「給紙ローラをクリーニングする」（P.66）

参　考

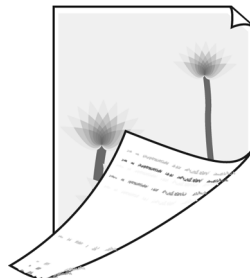
- 給紙ローラクリーニングは給紙ローラが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック 7　本製品内部が汚れていませんか

両面印刷などを行うと、本製品の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。
インクふき取りクリーニングを行って、本製品内部をお手入れしてください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「本製品内部をクリーニングする」

参　考

- 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。

用紙の裏面が汚れる

チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒「印刷結果に満足できない」（P.79）

チェック 2　インクふき取りクリーニングを行って、本製品の内部を清掃してください

⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「本製品内部をクリーニングする」

困ったときには

参　考

- 両面印刷や多量に印刷を行うと、本製品の内部が汚れることがあります。

色むらや色すじがある

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.79）

チェック 2　**ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.55）を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合
  該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。
  インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。
- プリントヘッドのクリーニングを２回繰り返しても改善されない場合
  強力クリーニングを実行してください。
  強力クリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行ってください。
- 強力クリーニングを２回繰り返しても改善されない場合
  プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

チェック 3　**プリントヘッドの位置調整を行ってください**

⇒「お手入れ」の「プリントヘッド位置を調整する」（P.63）

参考

- ヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。

印刷が始まらない

チェック 1 電源プラグがしっかりと差し込まれていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

参考

- 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。電源ランプが緑色に点滅している間、パソコンはデータを処理してプリンタに転送しています。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

チェック 2 インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合はインクを交換してください

チェック 3 トップカバーを開け、インクランプが赤く点滅していないか確認してください

インクが十分あるのにインクランプが赤く点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。
⇒「インクタンクを交換する」（P.48）

チェック 4 トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください

インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上の PUSH 部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。

チェック 5 本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

チェック 6 パソコンから印刷した場合、パソコンを再起動してみてください

不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になった印刷ジョブを削除する」

チェック 7 CD-R トレイガイドが開いていないか確認してください

開いている場合は閉じて、本製品のリセットボタンを押してください。

チェック 8　プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

異なる機種のプリンタドライバを使用していると、正常に印刷できません。
Windowsをご使用の場合は、［印刷］ダイアログで［Canon XXX］（「XXX」は機種名）が選ばれていることを確認してください。
Macintoshをご使用の場合は、プリントダイアログの［プリンタ］でご使用の機種名が選ばれていることを確認してください。

参　考

- 本製品を［通常使うプリンタに設定］（Windows）、［デフォルトのプリンタ］または［デフォルトにする］（Macintosh）にすることで、常に本製品が選ばれているように設定することもできます。

Windows

チェック 9　プリンタポートを正しく設定してください

プリンタポートとして「USBnnn」を設定してください（“n”は数字）。

1　**管理者（Administratorsグループのメンバー）としてWindowsにログオンする**

2　**［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選ぶ**
Windows XPをご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタとその他のハードウェア］、［プリンタとFAX］の順に選びます。
Windows 2000をご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタ］をダブルクリックします。

3　**［Canon XXX］アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、［プロパティ］を選ぶ**

4　**［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［プリンタ］の欄に［Canon XXX］と表示されている［USBnnn］（"n"は数字）が選ばれているか確認する**
設定が誤っている場合は、プリンタドライバを再インストールするか、印刷先のポートを正しいものに変更してください。

動作はするがインクが出ない

チェック 1　プリントヘッドが目づまりしていませんか

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.55）を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合
該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。
インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。

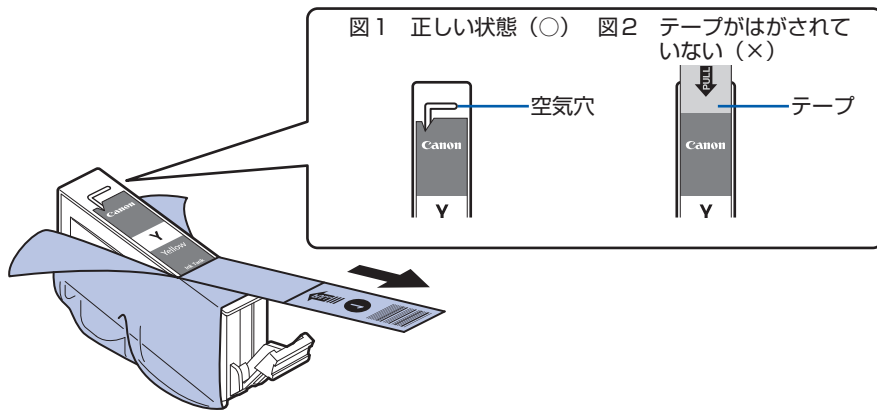
- プリントヘッドのクリーニングを２回繰り返しても改善されない場合
強力クリーニングを実行してください。
強力クリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行ってください。

- 強力クリーニングを２回繰り返しても改善されない場合
  プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

チェック 2　インクがなくなっていませんか

トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。
⇒「お手入れ」の「インクの状態を確認する」（P.48）

チェック 3　インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか

オレンジ色のテープが、下の図１のようにきれいにはがされていることを確認してください。
図２のようにテープが残って空気穴をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。

プリントヘッドホルダが交換位置に移動しない

チェック 1　電源ランプが消えていませんか

電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。
電源が入っていないとプリントヘッドホルダは移動しません。電源ランプが消灯している場合は、トップカバーを閉じて電源を入れてください。
電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わってから、もう一度トップカバーを開けてください。

チェック 2　エラーランプが点滅していませんか

トップカバーをいったん閉じ、表示されたエラーランプの点滅回数を確認してエラーの対処をしてから、開いてください。対処方法については、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.73）を参照してください。

参　考

- 印刷の途中でトップカバーを開けてしまうと、プリントヘッドホルダは右側へ移動してしまいます。
  トップカバーをいったん閉じ、印刷の動作が終了してから開けてください。

用紙がうまく送られない

チェック 1　次のことに注意して用紙をセットしてください

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙の端をそろえてからセットしてください。
- 用紙を複数枚セットするときは、用紙ガイドの積載マークを超えないようにしてください。
  ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載枚数の半分以下に減らしてください。
- 後トレイ、カセットとも、印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。
- 後トレイに用紙をセットするときは、印刷したい面を上にして、用紙ガイドを用紙の両端に軽く当ててください。
- カセットに用紙をセットするときは、印刷したい面を下にして、用紙の右端をカセットの右側にぴったりと突き当て、用紙ガイドを用紙の左端と下端に合わせてください。
  ⇒「用紙をセットする」（P.37）

チェック 2　厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください

⇒「用紙をセットする」の「使用できない用紙について」（P.46）

チェック 3　はがきや封筒をセットする場合は、次のことに注意してください

- はがき、往復はがきが反っていると積載マークを超えてセットしていなくても、うまく送られないことがあります。
  はがき、往復はがきは、郵便番号欄を下向きにセットしてください。
- 封筒に印刷するときは「用紙をセットする」の「封筒をセットする」（P.41）を参照し、印刷前に準備をしてください。
  準備ができたら、本製品に縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。

チェック 4　給紙位置設定が合っているか確認してください

＊お買い上げ時から何も設定を変更していない場合、普通紙はカセットから給紙する設定になっています。

- プリンタドライバで設定する場合
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「目的に合わせて給紙方法を切り替える」
- プリンタドライバの［給紙方法］で［自動選択］に設定した場合の、普通紙の給紙位置設定について
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「普通紙の給紙位置を設定する」

チェック 5　後トレイまたはカセットに異物がある場合は取り除いてください

チェック 6　CD-R トレイガイドが閉じていることを確認してください

少しでも開いていると用紙がうまく送られません。
⇒「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）

チェック 7　給紙ローラクリーニングを行ってください

⇒「給紙ローラをクリーニングする」（P.66）

参　考

• 給紙ローラのクリーニングは給紙ローラが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック 8　カセットから用紙が複数枚排紙されるときは、カセットの内部を清掃してください

カセットの内部の清掃について詳しくは「カセットの内部を清掃する」（P.69）を参照してください。

チェック 9　背面カバーは正しく閉まっていますか

背面カバーが正しく閉まっていないと、用紙がつまることがあります。背面カバーを奥までしっかり押し込んで取り付けてください。
背面カバーの位置については、「各部の名称と役割」の「背面」（P.6）を参照してください。

Windows プリンタドライバで選んだ給紙箇所から用紙がうまく送られない

チェック　アプリケーションソフトで、プリンタドライバと異なる給紙位置を指定していませんか

アプリケーションソフトの設定をプリンタドライバの設定に合わせるか、プリンタドライバの［ページ設定］シートにある［印刷オプション］で［アプリケーションソフトの給紙設定を無効にする］を選択してください。
アプリケーションソフトで、プリンタドライバと異なる設定をした場合は、アプリケーションソフトの設定が優先されます。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「普通紙の給紙位置を設定する」

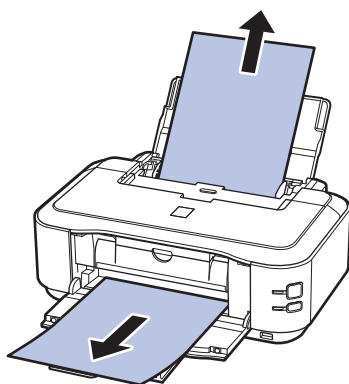
用紙がつまった

参　考

- 印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、リセットボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

排紙口／後トレイで用紙がつまったとき：

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1　排紙側または給紙側（引き出しやすい方）から用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く

参　考

- 用紙が破れて本製品の内部に残ってしまったときは、本製品の電源を切り、トップカバーを開けて取り除いてください。
  このとき、本製品の内部の部品に触れないように注意してください。
  用紙を取り除いたら、トップカバーを閉じて本製品の電源を入れ直してください。
- 用紙が引き抜けない場合は、本製品の電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されることがあります。

2　用紙をセットし直し、本製品のリセットボタンを押す

手順 1 で電源を入れ直した場合、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

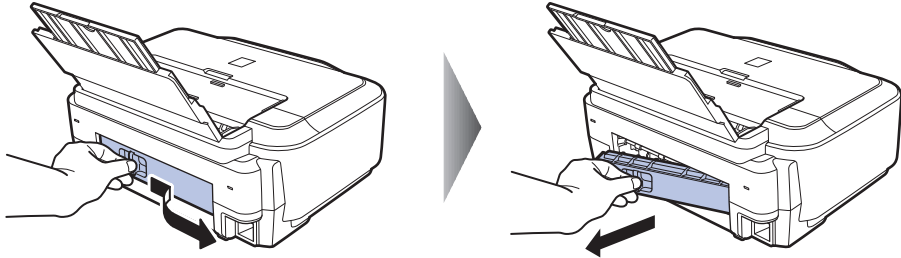
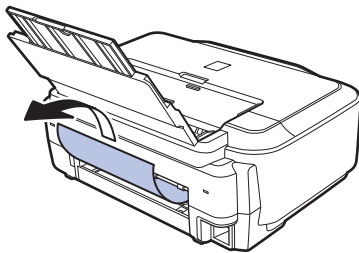
参　考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
  ⇒「用紙をセットする」（P.37）
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

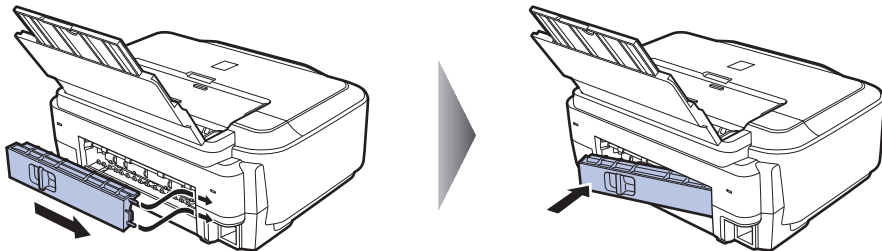
搬送ユニットで用紙がつまったとき：

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

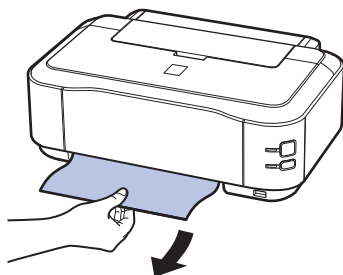
1　背面カバーを取り外す

2　用紙をゆっくり引っ張る

参　考

- 本製品の内部の部品には触れないようにしてください。
- 用紙が引き抜けない場合は、本製品の電源を切り、本製品の電源を入れ直してください。用紙が自動的に排紙されることがあります。

3　背面カバーを取り付ける

背面カバーの左側をしっかりと押し込んでください。

手順2で用紙を取り除けなかったとき：

4　カセットを取り出す

5　用紙をゆっくり引っ張る

6　カセットから用紙がはみ出しているときは、用紙を取り除き用紙をそろえてからセットし直す

自動両面印刷をしていて、手順1～5でも用紙が見つからないときは、両面搬送部を確認してください。

⇒「自動両面印刷をしていて、用紙を取り除けなかったとき：」（P.94）

参　考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
  ⇒「用紙をセットする」（P.37）

7　カセットを本製品にセットし直し、本製品のリセットボタンを押す

手順2で電源を入れ直したときは、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。

⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

自動両面印刷をしていて、用紙を取り除けなかったとき：

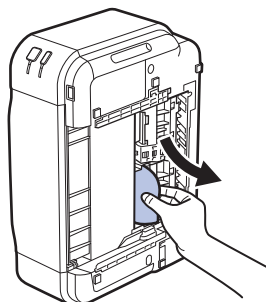
次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1　本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

2　カセットを取り出す

後トレイに用紙がセットされているときは、用紙を取り除いて用紙サポートを収納してください。

3　左側面を下にして、本製品本体を立てる

4　用紙が破れないようにゆっくり引っ張る

参考

- つまった用紙を取り除いたあとは、速やかに本製品を元の位置に戻してください。

5　用紙をそろえてカセットにセットし直す

後トレイに用紙をセットしていたときは、用紙をセットし直してください。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
⇒「用紙をセットする」（P.37）

6　カセットを本製品にセットし直す

7　電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直す

本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

名刺サイズの用紙がつまったとき：

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

重要

- 名刺サイズの用紙は、横向きにセットできません。

1　後トレイに同じ用紙を 1 枚縦向きにセットする

横向きにセットしないでください。

2　本製品の電源を切る

3　本製品の電源を入れる

用紙が給紙され、つまった用紙を押し出しながら排紙されます。
本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

それ以外のとき：

次のことを確認してください。

チェック 1　後トレイや排紙口付近に異物はありませんか

チェック 2　背面カバーが正しく閉まっていますか

チェック 3　反りのある用紙を使用していませんか

⇒「印刷面が汚れる／こすれる」の「チェック 3 反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」（P.83）

パソコンの画面にメッセージが表示されている

Windows DVD/CD印刷に関するエラーメッセージが表示されている

チェック 1　CD-R トレイを正しくセットしましたか

CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
CD-R トレイは、本製品に付属のCD-R トレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。

チェック 2　CD-R トレイにDVDまたはCDをセットしましたか

CD-R トレイにDVDまたはCDをセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
CD-R トレイは、本製品に付属のCD-R トレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。

チェック 3　認識できないDVDまたはCDをセットしている可能性があります

推奨するDVDまたはCDのご使用をお勧めします。

参　考

- 推奨するDVD/CDの最新情報については、次のサイトをご覧ください。
  ⇒canon.jp/support
  推奨するDVD/CDの情報は不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。

チェック 4　すでに印刷してあるDVDまたはCDをセットしていませんか

すでに印刷してあるDVDまたはCDに印刷しようとすると、CD-R トレイが排出されることがあります。
その場合は、次の手順にしたがってプリンタドライバの設定を変更し、もう一度印刷してください。

- ［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［CD-R印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［送信］ボタンをクリックします。 印刷が終わったら、［CD-R印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［送信］ボタンをクリックしてください。

参　考

- 印刷後に［CD-R印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外したままほかのDVD/CDの印刷を行うと、CD-R トレイにDVD/CDがセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。

チェック 5　通常の印刷（DVD/CD印刷以外の印刷）を開始するとき、または印刷中にCD-R トレイガイドが開いていませんか

CD-R トレイガイドを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください。
印刷中にCD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。

「サービスエラー 5100」が表示されている

チェック　プリントヘッドホルダの動きが妨げられていませんか

パソコンで印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。それから、プリントヘッドホルダの保護材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダの動きを妨げているものを取り除いてください。

重　要

- このとき内部の部品には触れないよう、十分注意してください。印字結果不具合などの原因となります。

本製品の電源を入れ直してみてください。
それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.112）

自動両面印刷に関するエラーメッセージが表示されている

チェック　『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「自動両面印刷でうまく印刷できない」を参照し、対処してください。

自動ヘッド位置調整に関するエラーメッセージが表示されている

チェック　「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回」（P.75）を参照し、対処してください

Windows 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

チェック 1　電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

チェック 2　プリンタドライバのプロパティで、プリンタポートが正しく設定されていることを確認してください

※以下の手順で、「XXX」はご使用の機種名を表します。

1　管理者（Administrators グループのメンバー）として Windows にログオンする

2　［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選ぶ

Windows XP をご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタとその他のハードウェア］、［プリンタと FAX］の順に選びます。
Windows 2000 をご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタ］をダブルクリックします。

3　［Canon XXX］アイコンを右クリックし、［プロパティ］を選ぶ

4 ［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［プリンタ］の欄に［Canon XXX］と表示されている［USBnnn］（"n"は数字）が選ばれているか確認する

設定が誤っている場合は、プリンタドライバを再インストールするか、印刷先のポートを正しいものに変更してください。

チェック 3 本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

チェック 4 プリンタドライバが正しくインストールされていることを確認してください

『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったプリンタドライバを削除する」に記載されている手順にしたがってプリンタドライバを削除したあと、『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、再インストールしてください。

チェック 5 パソコンでデバイスの状態を確認してください

以下の手順にしたがって、パソコンでデバイスの状態を確認してください。

1 ［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］、［デバイス マネージャ］の順に選ぶ

［ユーザー アカウント制御］画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。

Windows XPをご使用の場合は、［コントロール パネル］から［パフォーマンスとメンテナンス］、［システム］を順にクリックし、［ハードウェア］タブの［デバイス マネージャ］ボタンをクリックします。

Windows 2000をご使用の場合は、［コントロール パネル］の［システム］をダブルクリックし、［ハードウェア］タブの［デバイス マネージャ］ボタンをクリックします。

2 ［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］（Windows Vista以外をご使用の場合は［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］）、［USB印刷サポート］の順にダブルクリックする

［USB印刷サポート］が表示されない場合は、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。

⇒「チェック 3 本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください」（P.98）

3 ［全般］タブをクリックして、デバイスの異常が表示されているか確認する

デバイスの異常が表示されている場合は、Windowsのヘルプを参照してトラブルを解決してください。

Macintosh 「エラー番号：300」が表示されている

チェック 1 電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

チェック 2　本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

チェック 3　プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「プリンタドライバの開きかた（Macintosh）」

Macintosh「メッセージ：1001」が表示されている

チェック　CD-Rトレイを正しくセットしてください

本製品に付属のCD-Rトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
CD-Rトレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
正しいセット方法については「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。

Macintosh「エラー番号：1002」が表示されている

チェック 1　DVD/CDをCD-Rトレイにセットしてください

本製品に付属のCD-Rトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
CD-RトレイにDVD/CDをセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
正しいセット方法については「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。

チェック 2　DVD/CDが正しく認識されているか確認してください

DVD/CDによっては正しく認識されないものがあります。また、すでに印刷したDVD/CD（プリンタブルディスク）をCD-Rトレイにセットした場合、正しく認識されないことがあります。
「パソコンの画面にメッセージが表示されている」（P.96）を参照し、対処してください。

Macintosh「エラー番号：1701」が表示されている

チェック　「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「8回」（P.74）を参照し、対処してください

Macintosh「インク情報番号：1600」が表示されている

チェック　「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「4回」（P.73）を参照し、対処してください

Macintosh 「インク情報番号：1683」が表示されている

チェック　「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「13回」（P.75）を参照し、対処してください

Macintosh 「インク情報番号：1688」が表示されている

チェック　「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「16回」（P.76）を参照し、対処してください

Macintosh 「メッセージ：1850」が表示されている

チェック　CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイを正しくセットしてください

CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
正しいセット方法については「DVD/CD をセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：1851」が表示されている

チェック　CD-R トレイガイドを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください

Macintosh 「エラー番号：1856」が表示されている

チェック　CD-R トレイガイドを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください

印刷データが 1 枚分消去されますので、もう一度印刷の設定をしてください。

Macintosh 「エラー番号：2001」が表示されている

チェック　「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「9 回」（P.74）を参照し、対処してください

Macintosh 「エラー番号：2002」が表示されている

チェック　「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「19回」（P.76）を参照し、対処してください

Macintosh 「エラー番号：2500」が表示されている

チェック 「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回」（P.75）を参照し、対処してください

Windows そのほかのエラーメッセージ

チェック プリンタ状態の確認画面以外でエラーメッセージが表示された場合は、次の点を確認してください

- ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。
  不要なファイルを削除してディスクの空き容量を増やしてください。
- メモリ不足のため、正常にスプールできませんでした。
  起動中のほかのアプリケーションソフトを終了して空きメモリを増やしてください。
  それでも印刷できない場合は、パソコンを再起動してもう一度印刷してみてください。
- プリンタドライバが読み込めませんでした。
  『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったプリンタドライバを削除する」に記載されている手順にしたがってプリンタドライバを削除し、再インストールしてください。
- 「アプリケーションソフト名」－「文書名」を印刷できませんでした。
  現在印刷中の文書の印刷が終わったら、もう一度印刷してみてください。

PictBridge対応機器にエラーメッセージが表示されている

PictBridge対応機器で印刷するときのトラブルについては、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- PictBridge対応機器に付属の取扱説明書もあわせて参照してください。そのほか、PictBridge対応機器側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

DVD/CDにうまく印刷できない

DVD/CD印刷が始まらない

チェック 1 CD-Rトレイを正しくセットしましたか

CD-Rトレイガイドを開いて、CD-Rトレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
CD-Rトレイは、本製品に付属のCD-Rトレイ（Gのマークがあるもの）をご使用ください。
正しいセット方法については、「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。

チェック 2 CD-RトレイにDVDまたはCDをセットしましたか

CD-R トレイにDVDまたはCDを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
CD-R トレイは、本製品に付属のCD-R トレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。

チェック 3　DVD/CD印刷が途中で止まる場合は、もう一度操作をやり直してください

DVD/CD印刷の途中で一定の時間が経過すると、本製品の準備動作が中止されます。
本製品のリセットボタンを押すと、本製品の準備動作が再開されます。
表示される案内にしたがって、もう一度操作をやり直してください。

CD-R トレイがうまく送られない

チェック 1　CD-R トレイを正しくセットしましたか

CD-R トレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
CD-R トレイは、本製品に付属のCD-R トレイ（Gのマークがあるもの）をご使用ください。
正しいセット方法については、「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照してください。

チェック 2　認識できないDVDまたはCDをセットしている可能性があります

推奨するDVDまたはCDのご使用をお勧めします。

参　考

- 推奨品についての最新情報は、キヤノンサポートホームページ（canon.jp/support）でご確認ください。推奨するDVD/CDの情報は不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。

チェック 3　すでに印刷してあるDVDまたはCDをセットしていませんか

すでに印刷してあるDVDまたはCDに印刷しようとすると、CD-R トレイが排出されることがあります。
その場合は、次の手順にしたがってプリンタドライバの設定を変更し、もう一度印刷してください。

Windows

- ［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［CD-R印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［送信］ボタンをクリックします。 印刷が終わったら、［CD-R印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［送信］ボタンをクリックしてください。

Macintosh

- Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンタ・ユーティリティ）の［特殊設定］で［CD-R印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［送信］ボタンをクリックします。 印刷が終わったら、［CD-R印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［送信］ボタンをクリックしてください。

参　考

- 印刷後に［CD-R印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外したままほかのDVD/CDの印刷を行うと、CD-Rトレイにセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-Rトレイが汚れるのを防ぐことができます。

CD-Rトレイがつまった

CD-Rトレイをゆっくり引き出してください。
CD-Rトレイが引き出せない場合は、本製品の電源を切り、電源を入れ直してください。CD-Rトレイが自動的に排出されます。
CD-Rトレイを取り除いたら、CD-Rトレイ（Gのマークがあるもの）をセットし直し、もう一度印刷してください。CD-Rトレイをセットし直す場合は、「DVD/CDをセットする／取り出す」（P.27）を参照し、DVDまたはCDを正しくセットしてください。
上記の手順どおりに処理をしてもつまる場合は、DVDまたはCDに問題がないか確認してください。
⇒「CD-Rトレイがうまく送られない」（P.102）

付録

仕様

装置の概要	
印刷解像度（dpi）	9600（横）* × 2400（縦） * 最小 1/9600インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
インターフェース	プリンタ接続部： High-Speed USB *1 カメラ接続部： PictBridge *1 Hi-Speed USBでのご使用は、パソコン側がHi-Speed USBに対応している必要があります。 また、Hi-Speed USBインターフェースはUSB 1.1の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェースがUSB 1.1でも接続してご使用いただけます。
印字幅	最長　203.2 mm　　フチなし時：最長216 mm
稼動音	約46.5 dB（A）（キヤノン写真用紙・光沢　ゴールドで標準印刷時）
動作環境	温度：5 ～ 35 ℃ 湿度：10 ～ 90 % RH（結露しないこと）
保存環境	温度：0 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 95 % RH（結露しないこと）
電源	AC 100 V　50/60 Hz
消費電力	印刷時：約14 W 待機時（スリープ時）：約1.3 W * 電源OFF時：約0.5 W * * USB接続時 ※電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約431 mm（横）× 296 mm（奥行き）× 153 mm（高さ） ※用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体　約5.7 kg ※プリントヘッド/インクタンクを取り付けた状態
※プリントヘッド/インク	4416 ノズル（顔料BK 320 ノズル、Y/染料BK 各512 ノズル、C/M 各1536 ノズル）

動作条件

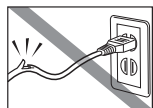
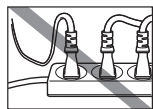
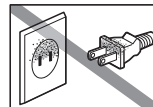
参考 OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS **CPU** **メモリ**	Windows Vista 1 GHz以上のプロセッサ 512 MB以上 Windows XP SP2 300 MHz以上のプロセッサ 128 MB Windows 2000 Professional SP4 300 MHz以上のプロセッサ 128 MB 注）Windows Vista、XP、2000のいずれかがプレインストールされているコンピュータ	Mac OS X v.10.5 Intelプロセッサ、PowerPC G5 PowerPC G4（867 MHz以上）以上 512 MB以上 Mac OS X v.10.4 Intelプロセッサ、PowerPC G5、PowerPC G4、PowerPC G3 256 MB Mac OS X v.10.3.9 PowerPC G5、PowerPC G4、PowerPC G3 128 MB 注）Mac OS 拡張（ジャーナリング）またはMac OS拡張でフォーマットされたハードディスクが必要
ブラウザ	Internet Explorer 6.0以上	Safari
ハードディスク空き容量	700 MB以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量	700 MB以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量
CD-ROMドライブ	必要	
表示環境	SVGA 800 x 600 以上	XGA 1024 x 768以上

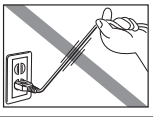
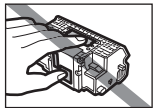
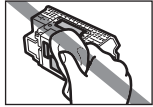
- Windows XPからWindows Vistaにアップグレードして本製品をお使いになる場合は、キヤノン製インクジェットプリンタに付属のソフトウェアをアンインストールしてからWindows Vistaにアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアをインストールしてください。

電子マニュアル（取扱説明書）の動作環境

Windows	Macintosh
ブラウザ：Easy Guide Viewer ※Microsoft Internet Explorer 6.0以上がインストールされている必要があります。 ご使用のOSやInternet Explorerのバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Updateで最新の状態に更新することをお勧めします。	ブラウザ：ヘルプビューワ ※ご使用のOSやヘルプビューワのバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、ソフトウェアアップデートで最新のバージョンに更新することをお勧めします。

環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報（MSDS）につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行なわないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをお使いの方で異常を感じた場合は、本製品から離れて、医師にご相談ください。
- 以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、本製品の損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。
電源について	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
	近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。火災・感電・故障の原因になります。
	本製品に付属されている電源コードをご使用ください。 なお、本製品の動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC 100V　電源周波数：50/60 Hz
お手入れについて	清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。 本製品内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤って本製品の電源が入ると、けがや本製品の損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	本製品を分解、改造しないでください。 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	本製品の近くでは、可燃性の高いスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 以下の注意を守らずにご使用になると、けがや本製品の損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5℃～ 35℃　湿度：10% RH ～ 90% RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
	本製品背面を壁につけて置かないでください。
電源について	電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	印刷中は本製品の中に手を入れないでください。 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	本製品を運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	本製品の上にものを置かないでください。
	本製品の上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）が本製品内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	本製品を使用／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。

プリントヘッド／インクタンクについて	お子様の手の届かないところに保管してください。誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ１、２杯の水を飲ませてください。 万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
	インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。
	インクタンクを火中に投じないでください。
	プリントヘッドやインクタンクを分解したり、改造したりしないでください。
	プリントヘッドやインクタンクを落としたり、力を加えるなど乱暴に扱うことは避けてください。
	プリントヘッドやインクタンクを洗浄したり、拭いたりしないでください。
	一度取り付けたプリントヘッドやインクタンクは不必要に取り外さないでください。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意
  蛍光灯などの電気製品と本製品は約 15cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因で本製品が誤動作することがあります。
- 電源を切るときのご注意
  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプ（緑色）が消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]
- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

お問い合わせの前に

本書または『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は?

本製品が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションソフトで起こる場合は?

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

本製品の故障の場合は?

どのような対処をしても本製品が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本製品の故障と判断されます。
パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター

050-555-99088

【受付時間】<平日>9:00～18:00（日祝、年末年始を除く）

その他のお困り事は?

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。もしくは、キヤノンサポートホームページをご利用ください。

キヤノンお客様相談センター
050-555-90011

【受付時間】 <平日>9:00～20:00
<土日祝>10:00～17:00（1/1～1/3を除く）

キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

デジタルカメラや携帯電話の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

●弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※本製品を修理にお出しいただく場合
- ・プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- ・本製品が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要： 梱包時/輸送時には本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、本製品がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い： 保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品（インク）の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の際には、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合、またご使用可能なパソコンのOSが変更される場合もあります。

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノンマーケティングジャパンではご販売店の協力の下、全国に回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

　　キヤノンサポートホームページ　　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。

ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。

この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

　環境への取り組み　canon.jp/ecology

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

[プリンタの接続環境について]

プリンタと接続しているパソコンの機種（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　　GB）

使用しているOS：Windows □Vista　□XP　□2000（Ver.　　　　）

□Mac OS　（Ver.　　　　）　　□その他（　　　　　　）

パソコン上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　　）　□その他（　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　　　　）／品名（　　　　　　　　　）

[プリンタの設定について]

プリンタドライバのバージョン（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

パソコン上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

■カメラとダイレクト接続している場合

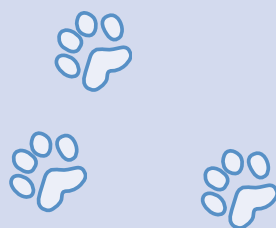
カメラメーカ名（　　　　　　　　　）モデル名（　　　　　　　　　　）

[エラー表示]

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所：□パソコン　　　　□プリンタ

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

知って得するヒント集

お使いの製品についての豆知識、きれいに印刷するためのヒントを紹介しています。

インクはこんなふうに使われています

豆知識

印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。それは、きれいな印刷を保つために行うクリーニングのとき。
本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。

重　要

• 吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身での交換はできませんので、お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にご連絡ください。満杯になる前に、「交換してください」とエラーランプ点滅でお知らせします。

⇒「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.73）

豆知識

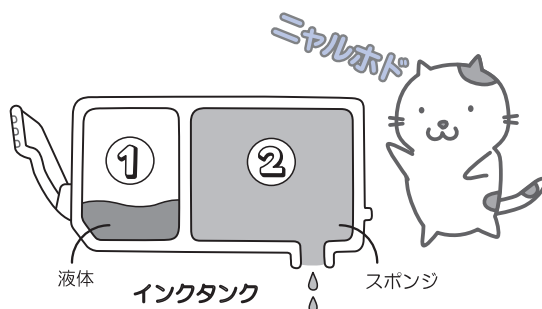
モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

各色のインクの使われかたは、印刷する画像の色合いや印刷物の内容によって異なります。2種類（顔料・染料）のブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタドライバの設定により自動的に使い分けられます。顔料インクはおもに文字中心の印刷に、染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われます。
また、モノクロ印刷でもブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

つづく

豆知識

そんなインクたちを、少なくなったらランプでお知らせ

インクタンク内部は、液体のインクをためている部分（①）とそのインクが染み込んだスポンジ部分（②）とでできています。

まず①がなくなると、インクランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。次に②がなくなると、インクランプの点滅がはやくなり、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。

⇒「インクタンクを交換する」（P.48）

特別な用紙に印刷……失敗しないためのポイントは!?

ヒント!

印刷前に本製品の状態を確認しよう

●プリントヘッドの状態は大丈夫？

印刷がかすれてはせっかくの用紙が無駄に……。ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認しておきましょう。

⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.55）

●本製品の内部がインクで汚れていませんか？

大量に印刷したあとやフチなし印刷をしたあとは、用紙の通過した部分がインクで汚れていることがあります。インク拭き取りクリーニングで内部のそうじをしましょう。

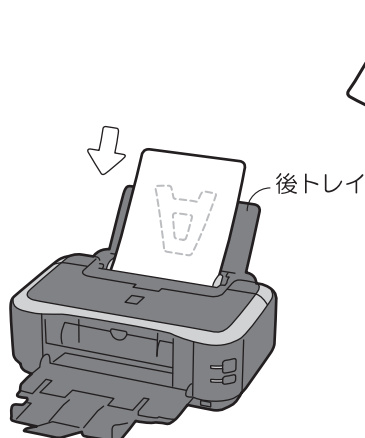
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）

つづく

ヒント!

用紙のセット方法を確認しよう

●用紙の向きは大丈夫？

後トレイとカセットでは、セットする用紙の向きが違います。

印刷したい面を**上**にしてセットする

印刷したい面を**下**にしてセットする

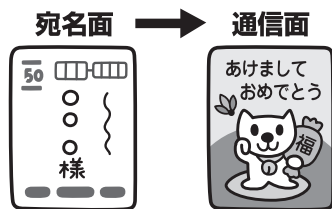
●はがきはどちらの面を先に印刷？

・自動両面印刷のとき

宛名面→通信面の順番で印刷します。そのため、宛名面を先に印刷するようセットしてください。

・片面ずつ印刷するとき

通信面から先に印刷すると、よりキレイに仕上がります。

⇒「はがきに印刷するときの注意」（P.37）

●その用紙、反っていませんか？

反った用紙は紙づまりの原因に。用紙は平らにしてからセットしてください。

⇒「印刷面が汚れる／こすれる」の「反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」（P.83）

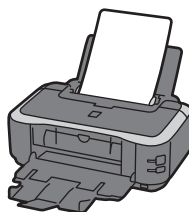
つづく

ヒント!

用紙をセットしたあとは、**用紙の設定**を忘れずに！

STEP 1　用紙をセットしたら

↓

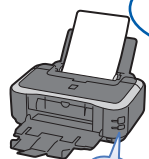
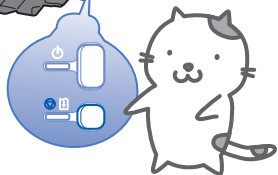
STEP 2　用紙の種類を選ぶ

プリンタドライバ

用紙のセットが済んだら、プリンタドライバの［用紙の種類］で、必ずセットした用紙を選んでください。用紙の種類を設定しないと、せっかく正しく用紙をセットしても満足な印刷結果が得られないことがあります。⇒P.79

用紙には、写真がきれいに印刷できるよう表面に特殊なコーティングが施されたものや、文書に適したものなどさまざまな種類があります。それぞれの用紙に最適な画質で印刷できるよう、［用紙の種類］にはあらかじめ用紙ごとに異なる設定（インクの使いかた、インクのふき出し方法、ノズルとの間隔など）がされています。そのため、セットした用紙を［用紙の種類］で選ぶことでそれぞれの用紙に適した印刷ができるのです。

印刷中止は、リセットボタンで

ヒント!

電源ボタンは**押さない**で！

印刷中に電源ボタンを押してしまうと、パソコンから送られた印刷データなどが本製品にたまって印刷できなくなることがあります。印刷を中止したいときは、リセットボタンを押してください。

参　考

- 印刷中に、リセットボタンを押しても印刷が中止されないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、プリンタ状態の確認画面から不要となった印刷ジョブを削除してください。（Windows）

最新版のプリンタドライバを手に入れよう

キヤノンのホームページでは、最新版のプリンタドライバを提供しています。
最新版のプリンタドライバは、古いバージョンに改良を加えたり新機能に対応しているため、ドライバを新しくする（アップデートする）ことによって、新しいOSに対応したり、印刷やスキャンのトラブルを解決できることがあります。

STEP 1 まずは、キヤノンのホームページ（canon.jp/download）にアクセスして、最新版のプリンタドライバをダウンロード

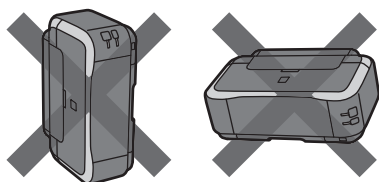
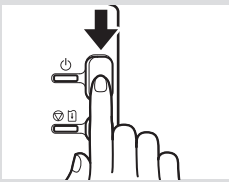
STEP 2 本製品の電源を切り、電源ランプの消灯を確認してから、本製品とパソコンを接続しているUSBケーブルを抜く

STEP 3 古いプリンタドライバを削除する（Windowsの場合）
［スタート］→［（すべての）プログラム］→［Canon（ご使用の製品名）series］→［プリンタドライバ アンインストーラ］の順にクリックします。以降は画面の指示にしたがってください。

STEP 4 ダウンロードした最新のプリンタドライバをインストールする

詳しい手順はキヤノンのホームページを参照してください。

使用時や移動時に注意することは？

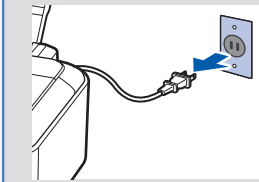
製品を**立てたり傾けたりしない**で！

製品を立てたり傾けたりすると、製品がダメージを受けたり、まれに本体からインクが漏れるおそれがあります。
使用時や移動時には本製品を傾けないようご注意ください。

いつもきれいな印刷を楽しむためには？

きれいな印刷を保つカギは、プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐこと。そのために次のことを守って、いつもきれいな印刷を楽しんでください。

●電源プラグを抜くときは次の順番で

STEP 1

本製品の電源ボタンを押して、電源を切る

STEP 2

電源ランプが消えたことを確認

STEP 3

電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、本製品は自動的にプリントヘッド（インクのふき出し口）にキャップをして乾燥を防ぐようになっています。ところが、電源ランプが消える前にコンセントから電源プラグを抜いたり、テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドが正しくキャップされずに乾燥や目づまりの原因となります。
電源プラグを抜くときは、必ずこの順番を守ってください。

●定期的に印刷しよう

サインペンは長期間使われないと、キャップをしていてもペン先が乾いて書けなくなることがあります。同様に、プリントヘッドも印刷をしないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。最低でも、月に１回程度は印刷することをお勧めします。

参　考

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着すると、インクがにじむことがあります。

プリンタのランプが点滅・・どうすればいいの？

●エラーランプ（オレンジ色）が点滅しているときは

エラーが発生しています。「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.73）を参照してトラブルを解決してください。

●電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅しているときは

→修理の必要なエラーが発生しています。お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。⇒P.112

写真をフチなし印刷する簡単な方法は？

付属のアプリケーションソフトEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使うと、デジタルカメラで撮った写真を簡単な操作でフチなし印刷できます。

⇒「写真を印刷する（Easy-PhotoPrint EXを使う）」（P.10）

あれあれ？
色がおかしい、かすれるなぁ・・

ノズルチェックパターンでノズルのつまりを確認しよう

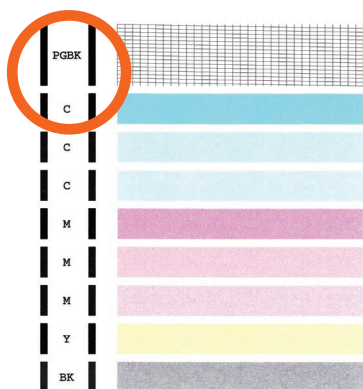
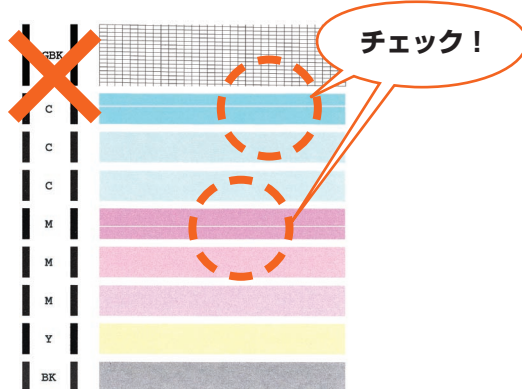
プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、色味がおかしかったり、印刷がかすれることがあります。

この写真が

こんなことに

ニャ、ニャンだ!?
こんなときには、どうするニャ？

ノズルチェックパターンを印刷

印刷したチェックパターンを確認すると、ノズルが目づまりしているかどうかがわかります。

ノズルに目づまりはありません。

こんなふうになっていたら、ノズルが目づまりしているサイン。今すぐお手入れして、写真を元どおりのきれいな色で印刷しましょう。

⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.55）

●キヤノン PIXUS ホームページ　**canon.jp/pixus**

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター　**050-555-90011**

PIXUS ・インクジェットプリンタに関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。
年賀状印刷に関するお問い合わせは、下記専用窓口にお願いいたします。

年賀状印刷専用窓口　050-555-90018（受付期間：11/1～1/15）

【受付時間】〈平日〉9:00 ～ 20:00、〈土日祝日〉10:00 ～ 17:00
（1/1～1/3 は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は **043-211-9330** をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

インクタンクについてのご注意

・インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、プリンタの故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
・インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。非純正インクのご使用はお勧めしません。
・非純正インクタンクまたは非純正インクを使用したことによる不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

※インクタンクの交換については、本書の「インクタンクを交換する」を参照してください。

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

QT5-1615-V02　XXXXXXXX　　PRINTED IN THAILAND